第 4 編

下水道事業

◎全国の公共下水道事業者数

	Ｒ４年度	Ｒ３年度	増減
都道府県営	4	4	0
指定都市営	20	20	0
市営	720	720	0
町村営	429	429	0
企業団営	15	15	0
計	1,188	1,188	0

1　事業の沿革　P 83
2　下水道整備計画の概要　P101
3　下水道整備の現況　P102
4　処理場・ポンプ場施設の概要　P107
5　事業の概要　P123
6　下水道の普及促進　P125
7　料金制度等　P127
8　財務の状況　P132

第４編　下水道事業

１ 事業の沿革

（１）沿革

年　月　日	主　要　事　項
昭和　36. 6.26	公共下水道基本計画策定
37. 3.31	公共下水道事業第１期事業計画の認可（建設省） 事業費 10億2千万円、整備面積 336ヘクタール
40. 4. 1	建設部開発第１課内に下水道係を新設
42. 2	浅野終末処理場用地買収完了
〃 3.27	公共下水道事業(終末処理場)事業計画変更の認可（厚生省） 事業費 39億2千万円、整備面積 336ヘクタール
43. 3.28	金沢都市計画下水道事業受益者負担に関する省令規則を制定
〃 4. 1	建設部下水道課を設置（庶務、建設の２係体制）
〃 5. 1	第１負担区受益者負担金額を公告
〃 10. 1	金沢市公共下水道条例を制定
〃 12.21	金沢市水洗便所改造資金融資条例を制定
44. 3.25	金沢市公共下水道事業の設置等に関する条例及び金沢市公共下水道事業について地方公営企業法の規定の一部を適用する条例を制定
〃 4. 1	浅野終末処理場の供用開始を告示し、下水道課に施設係を設置
〃 4.25	簡易処理を開始
45. 4. 1	下水道課に業務、計画の２係を設置
〃 12.21	金沢市下水道排水設備工事施工人に関する規則を制定
46. 4. 1	下水道課に排水設備係を設置
47. 4	活性汚泥法による高級処理開始
〃 4	下水道使用料の徴収を企業局に委託 （市長事務の一部を金沢市公営企業管理者に委任する規則に基づく）
〃 4. 1	下水道課を下水道業務課と下水道建設課に分離
〃 8. 4	公共下水道事業第２期事業計画の認可（建設省） 区域拡大 1,196ha（浅野1,196ha） 事業費 189億、整備面積 1,532ヘクタール （第１期 342ha、第２期 1,190ha）
〃 12.21	金沢都市計画下水道事業受益者負担に関する条例を制定
48. 2.21	第２負担区受益者負担金額を公告
〃 4. 1	下水道部を新設、業務課(庶務、業務、排水設備係）建設課(建設第１、建設第２、計画係、終末処理場）を設置
49. 4. 1	建設課終末処理場が浅野処理場（管理、処理係）として独立、業務課に収納整理係を設置
51. 6. 3	公共下水道事業第３期事業計画の認可（建設省） 東力処理区追加 1,336ha 事業費 882億　整備面積 2,868ヘクタール（第１～２期を含む）
52. 3.11	第３負担区受益者負担金額を公告

年　月　日	主　要　事　項
昭和　52. 5. 1	下水道使用料を改定（改定率 91%）
〃　9.16	西部処理場起工式
53. 1.25	公共下水道事業第３期事業変更計画の認可（建設省）
	西部処理施設の配置変更
〃　4. 1	建設課に建設第３係を設置
54. 4. 1	建設課計画係が計画第１係、計画第２係に分離
55. 4. 1	浅野処理場を処理課に改称し管理係、浅野処理場、西部処理場を設置
〃　5.16	西部処理場通水式を挙行
〃　7. 1	西部処理場処理開始を公示
56. 6.12	公共下水道事業第４期事業計画の認可（建設省）
	区域拡大 1,245ha（浅野 655ha、西部590ha）
	事業費 1,407億円　整備面積 4,113ヘクタール
	（第１～３期を含む）
〃　7. 1	下水道使用料を改定（改定率 81%）
57. 4. 1	下水道使用料を改定（改定率 16.6%）
58. 4. 1	下水道使用料を改定（改定率 29.8%）
〃 12.21	公共下水道事業第４期事業計画の認可（建設省）
	浅野処理施設の配置変更
59. 2. 1	第４負担区受益者負担金額を公告
60. 6. 1	下水道使用料を改定（改定率 6.7%）
62. 3.27	公共下水道事業第５期事業計画の認可（建設省）
	区域拡大　440ha（浅野440ha）
	事業費 1,606億円　整備面積 4,553ヘクタール
	（第１～４期を含む）
〃　6. 1	下水道使用料を改定（改定率 14.69%）
〃 12.19	犀川左岸流域下水道事業第１期事業計画の認可（建設省）
	事業費 153億円　整備面積 690ヘクタール（金沢市、野々市町）
63. 2. 3	流域関連公共下水道事業第１期事業計画の認可（県）
	犀川左岸処理区追加 574ha
	事業費 160億円　整備面積 574ヘクタール
〃　2.22	第５負担区受益者負担金額を公告
〃　3. 7	公共下水道事業第５期事業変更計画の認可（建設省）
	西部処理区を拡大　115ha、臨海処理区の追加　367ha
	事業費 1,493億円　整備面積 5,035ヘクタール
〃　4. 1	業務課を庶務課に、処理課を施設管理課に改称
平成　元. 6. 1	下水道使用料を改定（改定率 10.1%）
〃 11.18	臨海浄化センター起工式
〃 12. 7	公共下水道事業第５期事業変更計画の認可（建設省）
	浅野処理区を拡大　13ha
	事業費 1,787億円　整備面積 5,048ヘクタール
3. 3.19	公共下水道事業第５期事業変更計画の認可（建設省）
	西部処理場施設、臨海浄化センター施設の追加

年　月　日	主　要　事　項
平成　3. 4. 1	建設課に計画第３係、臨海下水道建設事務所を設置
〃　7. 1	臨海下水道建設事務所を開設
4. 4. 1	浅野処理場、西部処理場を城北水質管理センター、西部水質管理センターに名称変更
	５か所の地域下水道施設の名称を水質管理ステーションに変更
〃　5.25	公共下水道事業第５期事業変更計画の認可（県）
	森本丘陵処理区の追加　65ha
	事業費 1,835億円　整備面積 5,113ヘクタール
〃　6. 1	下水道使用料を改定（改定率 6.6%）
〃　9. 6	下水道３０周年記念事業開催
	（６日）於　城北水質管理センター
	下水道探検隊、工事看板コンクール、園芸教室、小学生作品コンクール、下水道コーナー等実施
〃　9.10	（10日）於　石川県厚生年金会館
	下水道施設見学会、講演会「婦人と健康」開催
	市婦人会４５名参加
5. 4. 1	農村下水道施設の維持管理を開始（農村下水道事業費特別会計）
	俵、東原、竹又、三谷、清水谷、別所の６地区
6. 2.14	公共下水道事業第５期事業変更計画の認可（県）
	浅野処理区、西部処理区の雨水排除計画の変更
〃　4. 1	臨海水質管理センターの稼働にむけ職員５名を配置
〃　4. 1	二俣地区農村下水道施設の供用開始
〃　4.17	城北水質管理センター第１水処理施設上屋の改修完了、ニュースポーツ広場としてオープン
〃　5.11	公共下水道事業第６期事業計画の認可（建設省）
	区域拡大　1,126ha（浅野17ha、臨海1,109ha）
	事業費　3,759億円　整備面積　6,239ヘクタール
	（第１～５期を含む）
〃　5.20	犀川左岸流域下水道事業第２期事業計画の認可（建設省）
	事業費 273億円　整備面積 1,580ヘクタール
	（金沢市、野々市町、鶴来町）（第１期を含む）
〃　6. 1	下水道使用料を改定（改定率 15.98%）
〃　7.19	流域関連公共下水道事業第２期事業計画の認可（県）
	区域拡大　404ha
〃　7.19	事業費 400億円　整備面積 978ヘクタール
〃　9. 8	いきいき下水道建設大臣賞受賞
〃　10. 1	臨海水質管理センター供用開始を告示
	整備面積 189ha、処理人口 8,000人、管渠延長 55,477m
〃　10. 7	臨海水質管理センター通水式を挙行
〃　11. 1	芝原地区農村下水道施設の供用開始
〃　12. 1	犀川左岸流域下水道の一部供用開始（金沢市、野々市町）
〃　12. 1	金沢テクノパーク水質管理ステーション供用開始を告示

年　月　日	主　要　事　項
平成　6.12. 2	金沢テクノパーク水質管理ステーション通水式を挙行
7. 3.31	第６負担区受益者負担金額を公告
〃　4. 1	北袋地区農村下水道施設の供用開始
8. 4. 1	下水道使用料を改定（改定率 18.37%）
	基本使用料制を導入
〃　9. 1	戸室新保地区農村下水道施設の供用開始
〃 11.12	流域関連公共下水道事業第２期事業計画の認可（県）
	区域拡大　70ha
	事業費 420億円　整備面積 1,048ヘクタール
〃 12.25	特定環境公共下水道事業の認可（県）
	湯涌処理区追加 25ha
	事業費　12億円　整備面積　25ヘクタール
9. 3.11	公共下水道事業第６期事業変更計画の認可（建設省）
	増補幹線の位置及び管径の変更
	汚泥共同処理施設の新設
〃　5. 8	西部水質管理センター汚泥パイプ輸送施設竣工式
〃 10.21	公共下水道事業第６期事業変更計画の認可（建設省）
	臨海水質管理センターの水処理施設及び汚泥消化タンクの変更
〃 12.24	大浦汚水中継ポンプ場供用開始
10. 4. 1	下水道使用料を改定（改定率 9.62%）
〃　8.28	公共下水道事業第７期事業計画の認可（建設省）
(11. 3.31)	区域拡大　854ha（浅野113ha、西部223ha、臨海517ha、森本1ha）
( )は森本	事業費　3,764億円　整備面積　7,093ヘクタール
	（第１～６期を含む）
11. 3.31	第７負担区受益者負担金額を公告
12. 4. 1	汚泥共同処理施設の供用開始
〃　5.24	公共下水道事業第７期事業変更計画の認可（県）
	区域拡大　130ha（臨海130ha）
	事業費　3,988億円　整備面積 7,223ヘクタール
〃　8. 1	中山地区農村下水道施設の供用開始
〃 10. 1	中戸地区農村下水道施設の供用開始
13. 4. 1	下水道部は金沢市企業局と統合（地方公営企業法の全部適用）
〃　4. 1	湯涌水質管理ステーションの供用開始
	芝原地区農村下水道を湯涌処理区に統合
〃　5.30	浅野暫定ポンプ場（増補幹線）一部供用開始
〃　6.13	臨海水質管理センター　ＩＳＯ１４００１認証取得
〃　9. 9	戸板雨水ポンプ場供用開始
〃　9. 9	高畠雨水ポンプ場供用開始
〃 11.13	流域関連公共下水道事業第２期事業計画の認可（県）
	区域拡大 139ha
	事業費　542億円　整備面積 1,187ヘクタール
〃 12.17	木越汚水中継ポンプ場供用開始

年　月　日	主　要　事　項
平成　14.12. 5	公共下水道事業第７期事業変更計画の認可（県）
	区域拡大　221ha（浅野129ha、臨海92ha）
	事業費　4,034億円　整備面積 7,444ヘクタール
16. 1.19	流域関連公共下水道事業第２期事業計画の認可（県）
	区域拡大　17ha
	事業費　422億円　整備面積 1,204ヘクタール
〃　4. 1	湊雨水ポンプ場供用開始
〃　4. 1	古府雨水ポンプ場供用開始
〃　4. 1	保古雨水ポンプ場供用開始
〃 11. 5	公共下水道事業第７期事業変更計画の認可（県）
	区域拡大　136ha（浅野3ha、臨海133ha）
	事業費　4,189億円　整備面積 7,580ヘクタール
17. 5.18	臨海水質管理センターから港エネルギーセンターへ精製消化ガスの供給を開始
18. 3. 3	流域関連公共下水道事業第２期事業計画の認可（県）
	事業期間の延伸
	事業費　492億円　整備面積 1,204ヘクタール
	特定環境公共下水道事業の認可（県）
	事業期間の延伸
	事業費　14億円　整備面積　25ヘクタール
〃　3.22	公共下水道事業第７期事業変更計画の認可（県）
(18. 3. 3)	合流式下水道の改善施設の追加
( )は森本	計画放流水質の設定
	森本丘陵処理区　事業期間の延伸
	事業費　4,157億円　整備面積 7,580ヘクタール
〃　6. 3	浅野雨水ポンプ場供用開始
19. 3.30	公共下水道事業第７期事業変更計画の認可（県）
	区域拡大　24ha（臨海24ha）
	事業費　4,167億円　整備面積 7,604ヘクタール
20. 3.12	公共下水道事業第７期事業変更計画の認可（県）
	区域拡大　23ha（臨海23ha）
	事業費　4,186億円　整備面積 7,627ヘクタール
21. 4. 1	下水道使用料を改定（改定率 8.28%）
22. 3.24	公共下水道事業第７期事業変更計画の認可（県）
	事業期間の延伸
	区域拡大　13ha（浅野1ha、西部8ha、臨海4ha）
	合流式下水道の改善施設の追加
	森本丘陵処理区　事業期間の延伸
	事業費　4,345億円　整備面積 7,640ヘクタール
	流域関連公共下水道事業第２期事業計画の認可（県）
	事業期間の延伸
	事業費　481億円　整備面積 1,204ヘクタール

年　月　日	主　要　事　項
平成　22. 3.24	特定環境公共下水道事業の認可（県）
	事業期間の延伸
	事業費　13億円　整備面積　25ヘクタール
23. 6.12	臨海水質管理センター　ＩＳＯ１４００１認証返上
24. 3.30	公共下水道事業第７期事業変更計画の認可（県）
	区域拡大　59ha（浅野29ha、臨海30ha）
	合流式下水道の改善施設の変更
	事業費　4,392億円　整備面積 7,699ヘクタール
	流域関連公共下水道事業第２期事業計画の認可（県）
	区域拡大　51ha
	事業費　481億円　整備面積 1,255ヘクタール
25. 8.22	国土交通大臣賞＜循環のみち下水道賞＞受賞
26. 3.14	公共下水道事業第７期事業変更計画の協議（県）
	事業期間の延伸
	区域拡大　74ha（浅野4ha、臨海70ha）
	処理施設規模の縮小
	鞍月小学校貯留施設の追加
	事業費　4,424億円　整備面積 7,707ヘクタール
〃　3.22	城北水質管理センター　消化ガス発電施設供用開始
〃　4. 1	七ツ屋ポンプ場系統滞水池供用開始
27. 3.31	森本丘陵処理区を臨海処理区に統合
	(金沢テクノパーク水質管理ステーションの廃止)
〃　4. 1	浅野ポンプ場系統滞水池供用開始
〃 11.18	流域関連公共下水道事業第２期事業変更計画の協議（県）
	事業期間の延伸
	区域拡大　0.2ha
	事業費　482億円　整備面積 1,255ヘクタール
	特定環境公共下水道事業変更計画の協議（県）
	事業期間の延伸
	事業費　10億円　整備面積　30ヘクタール
〃 12.24	企業局総合防災計画策定
30. 4. 1	農村下水道事業が農林水産局から企業局に移管
〃　6. 1	公共下水道事業第７期事業変更計画の協議（県）
	事業期間の延伸
	区域拡大(臨海)(汚水29ha)（農業集落排水 薬師谷地区の編入））
	戸室新保次期埋立場浸出水を汚水量に追加
	改正下水道法に基づき排水施設の点検の方法及び頻度等を記載
	事業費　4,708億円
	整備面積(汚水)7,736ヘクタール、(雨水)7,707ヘクタール
〃 11.16	流域関連公共下水道事業第２期事業変更計画の協議（県）
	事業期間の延伸
	区域縮小　▲20ha

年　月　日	主　要　事　項
	改正下水道法に基づき排水施設の点検の方法及び頻度等を記載
	事業費　498億円　整備面積（汚水、雨水)1,235ヘクタール
平成　30.11.16	特定環境公共下水道事業変更計画の協議（県）
	事業期間の延伸
	区域拡大　2ha
	改正下水道法に基づき排水施設の点検の方法及び頻度等を記載
	事業費　10億円　整備面積(汚水)　32ヘクタール
31. 3.29	金沢市下水道五十年史　発行
令和　2. 2. 1	臨海水質管理センターにおいて民設民営の消化ガス発電事業開始
	発電事業者　水ingエンジニアリング株式会社　北陸営業所
	施設規模　60kW×6基 = 360kW
	事業期間　20年間
〃　4. 1	薬師谷地区農村下水道を臨海処理区に統合
〃　5.29	公共下水道事業第７期事業変更計画の協議（県）
	区域拡大(臨海)(汚水34ha、雨水42ha)、区域縮小(浅野、西部、臨海)
	及び区域面積をデジタル化により算出した数値に移行
	(汚水166ha、雨水279ha)
	事業費　4,667億円
	整備面積(汚水)7,936ヘクタール、(雨水)8,028ヘクタール
	流域関連公共下水道事業第２期事業変更計画の協議（県）
	区域拡大及び区域面積をデジタル化により算出した数値に移行（15ha)
	事業費　499億円　整備面積（汚水、雨水)1,250ヘクタール
3. 3.30	公共下水道事業第７期事業変更計画の協議（県）
	排水区の変更及び雨水の主要な管渠の追加
	事業費　4,670億円
	整備面積（汚水)7,936ヘクタール、(雨水)8,028ヘクタール
3. 7. 1	田島地区農村下水道を二俣地区農村下水道に統合
5. 4. 4	公共下水道事業第７期事業変更計画の協議（県）
	事業期間の延伸
	区域拡大(浅野、臨海)(汚水107ha、雨水138ha)
	太陽が丘地区を公共下水道に編入
	区域縮小(臨海)(汚水5ha)
	事業費　4,897億円
	整備面積(汚水)8,038ヘクタール、(雨水)8,166ヘクタール
6. 1. 1	令和６年能登半島地震発生

（２）都市計画決定・認可等の経緯

	区　　分	年　月　日	内				容	
			処理方式	区域面積 ha	人　口 人	処理能力 m^3/日最大	特　記　事　項	備　考
第　1　回 （第1期事業）	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和37年 5月28日 昭和37年 5月28日 昭和37年 3月31日	合　流　式	336ha 336ha 336ha	74,500人	―	家庭汚水量　350L/日最大 地下水量　50L/日最大 工場排水量 20,945m^3/日 区域　336ha	
第　2　回	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和42年 9月 8日 昭和42年 9月 8日 昭和42年 3月27日	合　流　式	336ha 336ha 336ha	74,500人	41,700	終末処理場施設の新設 （浅野処理場） 工場排水量 13,000m^3/日	目標年次 昭和55年3月
第　3　回 （第2期事業）	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和47年 3月31日 昭和47年11月28日 昭和47年 8月 4日	分　流　式 一部合流式	1,532ha 分流1,128 合流 404	120,000人	126,000	区域拡大　汚水1,196ha 1期事業342haに変更 2期事業1,190haに追加 雨水　707ha	八幡、東山、金腐の都市下水路を切替 目標年次 平成2年3月
第　4　回 （第3期事業）	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和51年 5月 1日 昭和51年 7月20日 昭和51年 6月 3日	分　流　式 一部合流式	3,165ha 2,868ha 2,868ha	214,000人 214,000人	258,000 258,000	東力処理区を追加　1,336ha 東力処理場を新設 132,000m^3/日 雨水計画見直し （全域に雨水計画策定）	横山町、鞍月排水路の都市下水路を切替 目標年次 平成7年3月
第　5　回	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和53年 2月21日 昭和53年 4月21日 昭和53年 1月25日	分　流　式 一部合流式	3,165ha 2,868ha 2,868ha	214,000人 214,000人	258,000 258,000	一部名称の変更 西部処理場の地形変更による配置計画の変更	目標年次 平成7年3月
第　6　回 （第4期事業）	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和56年 6月11日 昭和56年12月15日 昭和56年 6月12日	分　流　式 一部合流式	4,323ha 4,113ha 4,113ha	268,400人 268,400人	372,000 372,000	区域拡大　1,245ha 浅野処理区　655ha 西部処理区　590ha 処理場114,000m^3/日（浅野65,000m^3/日 西部49,000m^3/日）の追加	目標年次 平成3年3月

	区　　分	年　月　日	内				容	
			処理方式	区域面積 ha	人　口 人	処理能力 m^3/日最大	特　記　事　項	備　考
第　7　回	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和59年 1月11日 昭和59年 3月 6日 昭和58年12月21日	分 流 式 一部合流式	4,323ha 4,113ha 4,113ha	 268,400人 268,400人	 372,000 372,000	浅野処理場 用地の変更、主要施設の配置変更、 主要幹線管渠ルートの変更	目標年次 平成3年3月
第　8　回 (第5期事業)	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和62年 4月10日 昭和62年 8月 7日 昭和62年 3月27日	分 流 式 一部合流式	4,766ha 4,553ha 4,553ha	 297,900人 297,900人	 266,000 266,000	浅野処理区区域拡大　440ha 計画諸元値の変更 家庭汚水量　310L/日 地下水量　110L/日 営業排水　130L/日	駅西第2、光が丘、 駅西の都市下水路 を切替 目標年次 平成7年3月
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和62年10月27日 昭和62年11月30日 昭和62年12月19日	分 流 式	1,984ha (1,014) 690ha (574) 690ha (574)	 36,400人 (29,600) 36,400人 (29,600)	 27,500 (27,500) 27,500 (27,500)	新規決定・認可 (　)は金沢市分	目標年次 平成7年3月
第　9　回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 流域関連公共 下水道法事業認可 公共下水道 流域関連公共	昭和62年10月27日 昭和63年 2月16日 昭和63年 2月 3日 昭和63年 3月 7日 昭和63年 2月 3日	分 流 式 一部合流式	7,900ha 5,609ha 5,035 574 5,609ha 5,035 574	 353,000人 323,400 29,600 353,000人 323,400 29,600	 279,500 279,500 (27,500) 279,500 279,500 (27,500)	西部処理区区域拡大　115ha 臨海処理区新規認可　367ha 犀川左岸処理区新規認可　574ha 西部処理区第10分区を犀川左岸処理 区へ移行	 目標年次 平成7年3月 平成7年3月
第　10　回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 下水道法事業認可 公共下水道	平成元年11月 1日 平成２年 1月19日 平成元年12月 7日	分 流 式 一部合流式	7,913ha 5,622ha 5,048 5,622ha 5,048	 353,000人 323,400 353,000人 323,400	 279,500 279,500 279,500 279,500	浅野処理区区域拡大　13ha (沖町・北部運動公園) 臨海浄化センターへ名称変更 臨海浄化センター汚泥処理方式及び 配置の変更	 目標年次 平成7年3月
第　11　回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 下水道法事業認可 公共下水道	平成２年11月 1日 平成３年 5月17日 平成３年 3月19日	分 流 式 一部合流式	7,913ha 5,622ha 5,048 5,622ha 5,048	 353,000人 323,400 353,000人 323,400	 279,500 279,500 279,500 279,500	無量寺汚水中継ポンプ場の廃止 粟崎汚水中継ポンプ場の位置変更 ポンプ場の変更に伴う幹線管渠の変更 臨海浄化センター場内ポンプ場の設置	 目標年次 平成7年3月

	区　　分	年　月　日	内				容	
			処理方式	区域面積 ha	人　口 人	処理能力 m^3/日最大	特　記　事　項	備　考
第 12 回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 公共下水道(ﾌﾚｯｸｽ) 下水道法事業認可 公共下水道 公共下水道(ﾌﾚｯｸｽ)	平成４年 3月11日 平成４年 5月19日 平成４年 6月23日 平成４年 3月17日 平成４年 5月25日	分 流 式 一部合流式	8,018ha 5,687ha 5,048 65 5,687ha 5,048 65	 353,320人 323,400 320 353,320人 323,400 320	 282,500 279,500 3,000 282,500 279,500 3,000	西部水質管理センター汚泥処分方法の変更及び地形変更 森本丘陵処理区の追加　65ha	 目標年次 平成7年3月 平成11年3月
第 13 回	都市計画決定	平成４年 4月 1日	分 流 式 一部合流式	8,060ha			都市計画決定の変更のみ 臨海処理区	
第 14 回	下水道法事業認可 公共下水道	 平成６年 2月14日	分 流 式 一部合流式	5,687ha 5,048	353,320人 323,400	282,500 279,500	雨水計画の見直し	軽微な変更 (知事認可)
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	平成６年 1月18日 平成６年 5月20日 平成６年 5月20日	分 流 式	2,243ha (1,080) 1,580ha (978) 1,580ha (978)	 76,400人 (44,700) 76,400人 (44,700)	 55,000 (37,400) 55,000 (37,400)	区域拡大　836ha (404ha) (　)は金沢市分	 目標年次 平成14年3月
第 15 回 (第6期事業)	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 流域関連公共 下水道法事業認可 公共下水道 流域関連公共	平成６年 2月 1日 平成６年 6月17日 平成６年 8月12日 平成６年 5月11日 平成６年 7月19日	分 流 式 一部合流式	8,441ha 7,217ha 6,174 978 7,217ha 6,174 978	 391,320人 346,300 44,700 391,320人 346,300 44,700	 323,000 320,000 (37,400) 323,000 320,000 (37,400)	区域拡大　1,530ha 浅野処理区　17ha 臨海処理区　1,109ha 犀川左岸処理区　404ha	 目標年次 平成14年3月 平成14年3月
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	平成８年 2月 1日 平成８年10月 7日 平成８年10月 7日	分 流 式	2,313ha (1,150) 1,650ha (1,048) 1,650ha (1,048)	 78,000人 (46,300) 78,000人 (46,300)	 55,000 (38,600) 55,000 (38,600)	区域拡大　70ha (70ha) (　)は金沢市分	 目標年次 平成14年3月

	区　　分	年　月　日	内				容	
			処理方式	区域面積 ha	人　口 人	処理能力 m^3/日最大	特　記　事　項	備　考
第 16 回	都市計画決定	平成８年 5月21日		8,511ha			区域拡大	
	都市計画法事業認可		分 流 式	7,287ha	392,920人	323,000	安原中央地区　59ha	
	公共下水道	平成９年 6月 3日		6,174	346,300	320,000	安原工業団地　11ha	
	流域関連公共	平成９年 1月21日	一部合流式	1,048	46,300	(38,600)	増補幹線の位置及び管径の変更	目標年次
	下水道法事業認可			7,287ha	392,920人	323,000	汚泥共同処理施設の新設	
	公共下水道(ﾌﾚｯｸｽ)	平成８年 7月30日		65	320	3,000	幹線の追加(フレックス)	平成11年3月
	公共下水道	平成９年 3月11日		6,174	346,300	320,000		平成14年3月
	流域関連公共	平成８年11月12日		1,048	46,300	(38,600)		平成14年3月
第 17 回	都市計画決定	平成８年12月 2日	分 流 式	8,536ha				目標年次
	都市計画法事業認可			7,312ha	394,750人	324,200	湯涌処理区の追加　25ha	
	特定環境公共	平成９年 3月11日	一部合流式	25	1,830	1,200		平成13年3月
	下水道法事業認可			7,312ha	394,750人	324,200		
	特定環境公共	平成８年12月25日		25	1,830	1,200		
第 18 回			分 流 式				臨海水質管理センターの水処理施設	目標年次
	下水道法事業認可			7,312ha	394,750人	316,200	および汚泥消化タンクの変更	
	公共下水道	平成９年10月21日	一部合流式	6,174	346,300	312,000		平成14年3月
第 19 回 (第7期事業)	都市計画決定	平成10年 7月21日		8,923ha			区域拡大　854ha	
	都市計画法事業認可		分 流 式	8,166ha	411,610人	316,200	浅野処理区　113ha	目標年次
	公共下水道	平成10年 9月 7日		7,027	363,000	312,000	西部処理区　223ha	
	公共下水道(ﾌﾚｯｸｽ)	平成11年 4月13日		66	480	3,000	臨海処理区　517ha	
	下水道法事業認可		一部合流式	8,166ha	411,610人	316,200	森本丘陵処理区　1ha	
	公共下水道	平成10年 8月28日		7,027	363,000	312,000		平成18年3月
	公共下水道(ﾌﾚｯｸｽ)	平成11年 3月31日		66	480	3,000		平成18年3月
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定	平成９年 7月25日		2,313ha (1,150)			区域拡大　30ha (0ha)	目標年次
	都市計画法事業認可	平成11年 3月31日	分 流 式	1,680ha (1,048)	79,000人 (46,300)	55,000 (38,600)		平成14年3月
	下水道法事業認可	平成11年 3月27日		1,680ha (1,048)	79,000人 (46,300)	55,000 (38,600)	(　)は金沢市分	

	区　　分	年　月　日	内				容	
			処理方式	区域面積 ha	人　口 人	処理能力 m^3/日最大	特　記　事　項	備　考
第　20　回	都市計画決定	平成12年 2月14日		8,923ha			区域拡大　130ha	
	都市計画法事業認可			8,296ha	417,610人	327,700	臨海処理区　130ha	
	公共下水道	平成12年 6月 9日	分 流 式	7,157	369,000	323,500	黒田、保古、湊雨水ポンプ場の設置	目標年次
	流域関連公共	平成12年 6月 9日		1,048	46,300	(38,600)	(浅野第4汚水ポンプ場の設置)	
	下水道法事業認可			8,296ha	417,610人	327,700	八田・乙丸第2汚水ポンプ場の廃止	
	公共下水道	平成12年 5月24日	一部合流式	7,157	369,000	323,500		平成19年3月
	流域関連公共	平成12年 5月24日		1,048	46,300	(38,600)		平成14年3月
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定	平成12年 8月		2,313ha (1,150)			区域拡大　138ha (0ha)	目標年次
	都市計画法事業認可	平成12年10月20日	分 流 式	1,818ha (1,048)	86,300人 (46,300)	55,000 (38,600)		
	下水道法事業認可	平成12年10月20日		1,818ha (1,048)	86,300人 (46,300)	55,000 (38,600)	( )は金沢市分	平成14年3月
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定	平成13年 6月22日		(1,218)			区域拡大　388ha	
	都市計画法事業認可	平成13年10月24日	分 流 式	2,206ha (1,187)	104,200人 (52,700)	68,800 (38,300)	(139ha)	目標年次
	下水道法事業認可	平成13年10月24日		2,206ha (1,187)	104,200人 (52,700)	68,800 (38,300)	( )は金沢市分	平成18年3月
第　21　回	都市計画決定	平成14年 8月21日		9,200ha			区域拡大　360ha	
	都市計画法事業認可		分 流 式	8,656ha	438,810人	327,700	浅野処理区　129ha	目標年次
	公共下水道	平成14年12月 9日		7,378	383,800	323,500	臨海処理区　92ha	
	流域関連公共	平成13年11月13日		1,187	52,700	(38,600)	犀川左岸処理区　139ha	
	下水道法事業認可			8,656ha	438,810人	327,700		
	公共下水道	平成14年12月 5日	一部合流式	7,378	386,110	323,500		平成19年3月
	流域関連公共	平成13年11月13日		1,187	383,800	(38,600)		平成18年3月
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定	平成15年 2月21日		(1,235)			区域拡大　36ha	目標年次
	下水道法事業認可	平成15年11月17日	分 流 式	2,242ha (1,204)	102,500人 (50,600)	68,800 (36,600)	(福増・中屋地区　17ha) ( )は金沢市分	平成18年3月

	区　　分	年　月　日	内				容	
			処理方式	区域面積 ha	人　口 人	処理能力 m^3/日最大	特　記　事　項	備　考
第 22 回	都市計画決定	平成16年 4月 1日		9,289ha			区域拡大　153ha	
	都市計画法事業認可		分 流 式	8,809ha	440,210人	327,700	浅野処理区　3ha	目標年次
	公共下水道	平成16年11月 5日		7,514	387,300	323,500	臨海処理区　133ha	
	流域関連公共	平成16年 1月29日		1,204	50,600	(36,600)	犀川左岸処理区　17ha	
	下水道法事業認可			8,809ha	440,210人	327,700		
	公共下水道	平成16年11月 5日	一部合流式	7,514	387,300	323,500		平成23年3月
	流域関連公共	平成16年 1月19日		1,204	50,600	(36,600)		平成18年3月
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定	平成15年 2月21日		(1,235)			区域拡大　288ha	目標年次
	都市計画法事業認可	平成17年 1月 6日	分 流 式	2,530ha	114,300人	68,800	(0ha)	
				(1,204)	(51,000)	(34,800)		平成23年3月
	下水道法事業認可	平成16年12月20日		2,530ha	114,300人	68,800		
				(1,204)	(51,000)	(34,800)	(　)は金沢市分	
第 23 回	都市計画決定	平成17年 6月21日		9,289ha			計画放流水質の設定	
	都市計画法事業認可			8,809ha	440,610人	327,700	合流式下水道の改善施設の追加	
	公共下水道	平成18年 3月22日	分 流 式	7,514	387,300	323,500	柳瀬1号雨水幹線の追加	
	公共下水道(ﾌﾚｯｸｽ)	平成18年 3月 3日		66	480	3,000		目標年次
	特定環境公共	平成18年 3月 3日		25	1,830	1200		
	流域関連公共	平成18年 3月 3日		1,204	51,000	(34,800)		
	下水道法事業認可			8,809ha	440,610人	327,700		
	公共下水道	平成18年 3月22日	一部合流式	7,514	387,300	323,500		平成23年3月
	公共下水道(ﾌﾚｯｸｽ)	平成18年 3月 3日		66	480	3,000		平成23年3月
	特定環境公共	平成18年 3月 3日		25	1,830	1200		平成23年3月
	流域関連公共	平成18年 3月 3日		1,204	51,000	(34,800)		平成23年3月
第 24 回	都市計画決定	平成19年 2月13日		9,313ha			区域拡大　24ha	
	都市計画法事業認可			8,833ha	442,610人	327,700	臨海処理区　24ha	目標年次
	公共下水道	平成19年 3月30日	分 流 式	7,538	389,300	323,500		
	下水道法事業認可			8,833ha	442,610人	327,700		
	公共下水道	平成19年 3月30日	一部合流式	7,538	389,300	323,500		平成23年3月

	区　　分	年　月　日	内				容	
			処理方式	区域面積 ha	人　口 人	処理能力 m^3/日最大	特　記　事　項	備　考
第 25 回	都市計画決定	平成19年12月14日		9,337ha			区域拡大　23ha	
	都市計画法事業認可			8,856ha	443,810人	327,700	臨海処理区　23ha	目標年次
	公共下水道	平成20年 3月18日	分 流 式	7,561	390,500	323,500		
	下水道法事業認可			8,856ha	443,810人	327,700		
	公共下水道	平成20年 3月12日	一部合流式	7,561	390,500	323,500		平成23年3月
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定	平成15年 2月21日		(1,235)			区域拡大　97ha	目標年次
	都市計画法事業認可	平成21年 7月 1日	分 流 式	2,627ha	116,200人	68,800	(0ha)	
				(1,204)	(51,400)	(33,200)		平成28年3月
	下水道法事業認可	平成21年 6月 4日		2,627ha	116,200人	68,800		
				(1,204)	(51,400)	(33,200)	(　)は金沢市分	
第 26 回	都市計画決定	平成21年12月28日		9,343ha			区域拡大　13ha	
	都市計画法事業認可			8,869ha	423,640人	327,700	浅野処理区　1ha	
	公共下水道	平成22年 4月16日	分 流 式	7,574	370,700	323,500	西部処理区　8ha	
	公共下水道(ﾌﾚｯｸｽ)	平成22年 4月16日		66	400	3,000	臨海処理区　4ha	目標年次
	特定環境公共	平成22年 4月16日		25	1,140	1,200	合流式下水道の改善施設の追加	
	流域関連公共	平成22年 4月16日		1,204	51,400	(33,200)	神宮寺2号雨水幹線の追加	
	下水道法事業認可			8,869ha	423,640人	327,700		
	公共下水道	平成22年 3月24日	一部合流式	7,574	370,700	323,500		平成28年3月
	公共下水道(ﾌﾚｯｸｽ)	平成22年 3月24日		66	400	3,000		平成28年3月
	特定環境公共	平成22年 3月24日		25	1,140	1,200		平成28年3月
	流域関連公共	平成22年 3月24日		1,204	51,400	(33,200)		平成28年3月
第 27 回	都市計画決定	平成24年 3月30日		9,343ha			辰巳町雨水幹線の追加	
	都市計画法事業認可						区域拡大　110ha	
				8,979ha	426,340人	327,700	浅野処理区　29ha	
	公共下水道	平成24年 4月27日	分 流 式	7,633	372,600	323,500	臨海処理区　30ha	目標年次
	流域関連公共	平成24年 4月27日		1,255	52,200	(33,200)	犀川左岸処理区　51ha	
	下水道法事業認可			8,979ha	426,340人	327,700	合流式下水道の改善施設の変更	
	公共下水道	平成24年 3月30日	一部合流式	7,633	372,600	323,500	末排水区雨水幹線の追加	平成28年3月
	流域関連公共	平成24年 3月30日		1,255	52,200	(33,200)		平成28年3月

	区　　分	年　月　日	内				容	
			処理方式	区域面積 ha	人　口 人	処理能力 m^3/日最大	特　記　事　項	備　考
第 28 回	都市計画法事業認可 公共下水道 下水道法事業計画変更 公共下水道	 平成26年 5月16日 平成26年 3月14日	 分 流 式 一部合流式	8,987ha 7,707 8,987ha 7,707	430,040人 376,700 430,040人 376,700	268,000 266,800 268,000 266,800	区域拡大　8ha 浅野処理区　4ha 臨海処理区　4ha 臨海処理区第12分区を追加 (森本丘陵処理区 66ha分) 処理施設規模の縮小 鞍月小学校貯留施設の追加	目標年次 平成31年3月
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画法事業認可 下水道法事業計画変更	平成26年11月28日 平成26年 6月 9日	分 流 式	2,724ha (1,255) 2,724ha (1,255)	120,400人 (52,900) 124,000人 (52,900)	50,300 (26,700) 50,300 (26,700)	区域拡大　97ha (51ha) ( )は金沢市分	目標年次 平成32年3月
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	下水道法事業計画変更	平成27年11月10日	分 流 式	2,761ha (1,255)	121,400人 (52,900)	50,300 (22,900)	区域拡大　37ha (0.2ha) ( )は金沢市分	目標年次 平成32年3月
第 29 回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道(フレックス) 特定環境公共 流域関連公共 下水道法事業計画変更 公共下水道(フレックス) 特定環境公共 流域関連公共	平成28年 3月22日 平成28年 3月31日 平成28年 2月 5日 平成28年 2月 5日 平成28年 3月31日 平成27年11月18日 平成27年11月18日	分 流 式	9,343ha 8,992ha 30 1,255 8,992ha 30 1,255	 430,385人 785 52,900 430,385人 785 52,900	 267,550 750 (22,900) 267,550 750 (22,900)	金沢市ﾃｸﾉﾊﾟｰｸ水質管理管理ｽﾃｰｼｮﾝ 及び吐口の廃止 区域拡大　5ha 湯涌処理区 5ha 犀川左岸処理区 0.2ha	 目標年次 廃止 平成33年3月 平成32年3月

	区　　分	年　月　日	内				容	
			処理方式	区域面積 ha	人　口 人	処理能力 m^3/日最大	特　記　事　項	備　考
第 30 回	都市計画決定	平成29年12月21日		9,372ha			農業集落排水(薬師谷地区)の公共 下水道区域編入(29ha) 太陽が丘汚水中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場廃止	
	都市計画法事業認可			9,021ha 8,962ha	442,885人	267,550	区域拡大　29ha 臨海処理区　29ha(汚水)	面積上段:汚水 面積下段:雨水
	公共下水道	平成30年 6月22日	分 流 式	7,736 7,707	389,200	266,800		
	下水道法事業計画変更			9,021ha 8,962ha	442,885人	267,550	戸室新保次期埋立場浸出水の受入れに伴う汚水量見直し	目標年次
	公共下水道	平成30年 6月 1日	一部合流式	7,736 7,707	389,200	266,800	施設の点検の方法及び頻度等を記載 区域面積を汚水と雨水を別々に定める	平成36年3月
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	下水道法事業計画変更	平成30年11月16日	分 流 式	2,741ha (1,235)	126,000人 (54,300)	50,300 (23,300)	区域縮小　▲20ha (▲20ha) (　)は金沢市分	目標年次 平成37年3月
第 31 回	都市計画法事業認可		分 流 式	9,003ha 8,942ha	444,225人	267,550	区域拡大　2ha 湯涌処理区　2ha(汚水)	面積上段:汚水 面積下段:雨水
	特定環境公共	平成30年11月27日		32	725	750		
	流域関連公共	平成30年11月27日		1,235 1,235	54,300	(23,300)	区域縮小　▲20ha 犀川左岸処理区　▲20ha(汚水・雨水)	目標年次
	下水道法事業計画変更			9,003ha 8,942ha	444,225人	267,550		
	特定環境公共	平成30年11月16日		32	725	750	施設の点検の方法及び頻度等を記載	平成36年3月
	流域関連公共	平成30年11月16日		1,235 1,235	54,300	(23,300)		平成37年3月

	区　　分	年　月　日	内				容	
			処理方式	区域面積 ha	人　口 人	処理能力 m^3/日最大	特　記　事　項	備　考
第 32 回	都市計画決定	令和 2年 4月 1日		9,352ha 9,491ha			区域拡大(臨海、犀川左岸、湯涌) 56ha(汚水)、57ha(雨水) 区域縮小(浅野、西部、臨海、湯涌)及び区域面積をデジタル化により算出した数値に移行　▲76ha(汚水)、62ha(雨水)	面積上段:汚水 面積下段:雨水
	都市計画法事業認可		分 流 式	9,218ha 9,278ha	462,125人	267,550	区域面積を汚水と雨水を別々に定める	
	公共下水道	令和 2年 6月 9日		7,936 8,028	405,500	266,800		
	流域関連公共	令和 2年 6月 9日		1,250 1,250	55,900	(23,100)	区域拡大(臨海) 34ha(汚水)、42ha(雨水)	
	下水道法事業計画変更		一部合流式	9,218ha 9,278ha	462,125人	267,550	区域縮小(浅野、西部、臨海)及び区域面積をデジタル化により算出した数値に移行　166ha(汚水)、279ha(雨水)	目標年次
	公共下水道	令和 2年 5月29日		7,936 8,028	405,500	266,800		令和6年3月
	流域関連公共	令和 2年 5月29日		1,250 1,250	55,900	(23,100)	区域拡大(犀川左岸) 15ha(汚水)、15ha(雨水)	令和7年3月
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画法事業認可	令和 3年 3月30日	分 流 式	2,764ha (1,250)	128,000人 (55,900)	50,100 (23,100)	区域拡大　23ha (15ha)	目標年次
	下水道法事業計画変更	令和 3年 3月 4日		2,764ha (1,250)	128,000人 (55,900)	50,100 (23,100)	(　)は金沢市分	令和7年3月
第33回	都市計画法事業認可		分 流 式	9,218ha 9,278ha	462,125人	267,550	排水区の変更及び雨水の主要な管渠の追加(臨海処理区)	面積上段:汚水 面積下段:雨水
	公共下水道	令和 3年 3月30日		7,936 8,028	405,500	266,800		
	下水道法事業計画変更		一部合流式	9,218ha 9,278ha	462,125人	267,550		目標年次
	公共下水道	令和 3年 3月30日		7,936 8,028	405,500	266,800		令和6年3月

	区　　分	年　月　日	内				容	
			処理方式	区域面積 ha	人　口 人	処理能力 m^3/日最大	特　記　事　項	備　考
第34回	都市計画決定	令和 5年 1月11日		9,347ha 9,491ha			区域縮小(臨海) 5ha(汚水)	面積上段:汚水 面積下段:雨水
	都市計画法事業認可 公共下水道	令和 5年 4月 4日	分 流 式	9,320ha 9,416ha 8,038 8,166	464,600人 408,000	267,550 266,800	区域拡大(浅野、臨海) 107ha(汚水)、138ha(雨水) うち太陽が丘地区の公共下水道区域編入 (105ha(汚水)、138ha(雨水))	
	下水道法事業計画変更 公共下水道	令和 5年 4月 4日	一部合流式	9,320ha 9,416ha 8,038 8,166	464,600人 408,000	267,550 266,800	区域縮小(臨海) 5ha(汚水のみ) 高畠汚水中継ポンプ場圧送管の2条化 大宮川を雨水幹線に位置付け(1250m) 磯部排水区の雨水貯留施設の追加(3基)	目標年次 令和10年3月

2 下水道整備計画の概要

区分	処理区名	全体計画（目標年次令和17年度）					事業計画（目標年次令和9年度）					備考
		処理人口	処理面積	処理場	ポンプ場		処理人口	処理面積	処理場	ポンプ場		
					汚水	雨水				汚水	雨水	
		人	ha				人	ha				
単独公共	浅野処理区	162,520	3,141	1	6	1	165,800	3,142	1	6	1	
〃	西部処理区	137,770	2,308	1	1	1	140,000	2,308	1	1	1	
〃	臨海処理区	102,220	2,621	1	3	1	102,200	2,588	1	3	1	
	森本丘陵処理区						(400)	(66)	(1)	―	―	平成26年度臨海処理区に統合
小計		402,510	8,070	3	10	3	408,000	8,038	(1) 3	10	3	
流域関連公共	犀川左岸処理区	54,640	1,250	―	―	2	55,900	1,250	―	―	2	目標年次令和6年度
単独特環	湯涌処理区	675	32	1	―	―	700	32	1	―	―	目標年次令和5年度
合計		457,825	9,352	4	10	5	464,600	9,320	(1) 4	10	5	

注：森本丘陵処理区はフレックスプランによる整備で、平成26年度に管渠を臨海処理区に接続し、処理場を廃止した。

金沢市の公共下水道事業計画は、昭和37年に旧市街地を中心とする2，364ヘクタールの全体計画を策定しました。

その後、都市計画決定による市街化区域の拡大に伴い、順次、全体計画を見直し、令和5年度には、浅野、西部、臨海、犀川左岸、湯涌の5処理区で9，352ヘクタールとしています。

排除方式　　合流式　　404　ヘクタール

　　分流式　　8，948　ヘクタール

終末処理場　　城北水質管理センター　　高級処理　　9系列

　　犀川以北の地区の汚水を処理

　　西部水質管理センター　　高級処理　　4系列

　　犀川以南の地区の汚水を処理

　　臨海水質管理センター　　高級処理　　4系列

　　犀川以北及び北陸自動車道より日本海までの地区の汚水を処理

　　湯涌水質管理ステーション　　高級処理　　2系列

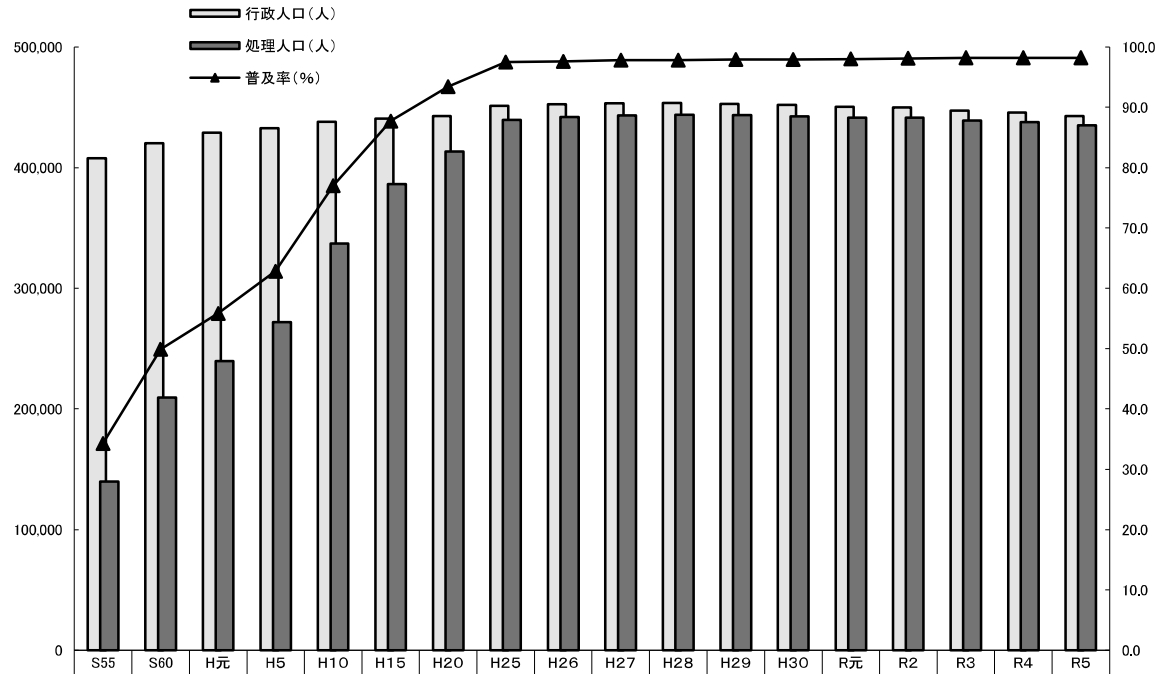
　　湯涌地区の汚水を処理

3　下水道整備の現況

（1）整備概要

区分	処理区名	事業計画					5年度末整備状況					備考
		処理人口	処理面積	処理場	ポンプ場		処理人口	整備面積	処理場	ポンプ場		
					汚水	雨水				汚水	雨水	
		人	ha	箇所	箇所	箇所	人	ha	箇所	箇所	箇所	
単独公共	浅野処理区	165,800	3,142	1	6	1	148,915	2,945	1	6	1	昭和44年4月供用開始
〃	西部処理区	140,000	2,308	1	1	1	134,649	2,264	1	1	1	昭和55年7月供用開始
〃	臨海処理区	102,200	2,588	1	3	1	95,651	2,469	1	3	1	平成6年10月供用開始
小計		408,000	8,038	3	10	3	379,215	7,678	3	10	3	
流域関連公共	犀川左岸処理区	55,900	1,250	－	－	2	55,298	1,249	－	－	2	平成6年12月供用開始
単独特環	湯涌処理区	700	32	1	－	－	453	29	1	－	－	平成13年4月供用開始
合計		464,600	9,320	4	10	5	434,966	8,956	4	10	5	

（2）普及率の推移



	S55	S60	H元	H5	H10	H15	H20	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
行政人口（人）	407,711	420,230	428,950	432,603	437,845	440,542	442,788	451,188	452,504	453,390	453,570	452,844	451,817	450,592	449,864	447,209	445,688	442,895
処理人口（人）	139,805	209,550	239,517	271,757	337,094	386,467	413,464	439,715	441,810	443,377	443,818	443,453	442,523	441,401	441,428	438,941	437,645	434,966
普及率（%）	34.3	49.9	55.8	62.8	77.0	87.7	93.4	97.5	97.6	97.8	97.8	97.9	97.9	98.0	98.1	98.2	98.2	98.2

（３）面整備の現況

処理区	処理分区	事業計画 処理面積	事業計画 計画人口	事業計画 管渠延長	5年度末整備状況 整備面積	5年度末整備状況 処理人口	5年度末整備状況 管渠延長
		ha	人	m	ha	人	m
浅野処理区	城東第1	26	2,390	827,600	26	148,915	793,877
	城西	200	15,310		200		
	長田	126	7,290		126		
	城東第2	319	19,630		313		
	上諸江	77	5,110		77		
	田上	320	19,040		312		
	浅野第1	71	5,250		69		
	浅野第2	330	15,380		300		
	城南	419	26,370		419		
	駅西	437	23,300		437		
	柳橋	393	19,120		384		
	高柳	113	3,330		111		
	金川	34	1,050		34		
	金沢大学	171	170		137		
	太陽が丘	105	3,060		0		
	小計	3,142	165,800		2,945		
西部処理区	第1	490	29,890	610,300	489	134,649	587,373
	第2	220	14,570		217		
	第3	160	13,090		160		
	第4	114	7,920		114		
	第6	271	16,350		267		
	第7	141	8,050		141		
	第8	95	5,480		95		
	第9	255	15,330		255		
	額	338	21,650		337		
	末	223	7,670		190		
	小計	2,308	140,000		2,264		
臨海処理区	第1	121	7,540	656,300	121	95,651	607,448
	第2	221	11,280		219		
	第3	205	1,380		191		
	第4	436	23,780		435		
	第5	239	6,100		235		
	第6	440	22,030		401		
	第7	90	2,880		90		
	第8	138	7,430		138		
	第9	215	5,420		167		
	第10	138	4,180		131		
	第11	217	9,790		213		
	第12	128	390		128		
	小計	2,588	102,200		2,469		
犀川左岸処理区	八日市南	46	14,530	310,000	46	55,298	296,056
	八日市北	39			39		
	新保本南	27			27		
	新保本北	59			59		
	松島	25			25		
	神野	11			11		
	古府東	15			15		
	古府北	46			46		
	豊穂	99	15,100		99		
	下安原南	201			201		
	下安原北	11			11		
	専光寺	268			267		
	押野	30	11,700		30		
	米泉	82			82		
	保古	67			67		
	黒田	81	5,570		81		
	上荒屋	90	9,000		90		
	森戸西	4			4		
	矢木南	7			7		
	矢木北	29			29		
	森戸東	11			11		
	小計	1,250	55,900		1,249		
（森本丘陵処理区）		(66)	(400)	(7,790)	(66)	－	(7,386)
湯涌処理区		32	700	12,500	29	449	12,095
合計		9,320	464,600	2,416,700	8,956	434,962	2,296,849

注1　森本丘陵処理区はフレックスプランによる整備であり( )内数字は臨海処理区第12分区に含まれる。
注2　個々の分区について小数点以下を四捨五入した数値を記入するため、端数の関係で計が一致しない場合がある。

（４）ポンプ場施設の現況

名　称	処理区	敷地面積 ㎡	区分	事業計画		５年度末整備状況	
				施設能力 m^3/分	ポンプ施設	施設能力 m^3/分	ポンプ施設
七ツ屋ポンプ場	浅野	1,579.22	雨水	610.00	140m^3/分×2台 330m^3/分×1台	610.00	140m^3/分×2台 330m^3/分×1台
			汚水	147.00	35m^3/分×3台 42m^3/分×2台(1)	146.60	34.8m^3/分×3台 42.2m^3/分×2台(1)
駅西汚水中継ポンプ場	浅野	146.98	汚水	3.10	3.1m^3/分×2台(1)	5.80	2.9m^3/分×3台(1)
小橋汚水中継ポンプ場	浅野	98.85	汚水	11.40	5.7m^3/分×3台(1)	12.80	6.4m^3/分×3台(1)
乙丸第一汚水中継ポンプ場	浅野	852.85	汚水	2.90	2.9m^3/分×2台(1)	8.80	4.4m^3/分×3台(1)
上諸江汚水中継ポンプ場	浅野	2,397.00	汚水	12.40	12.4m^3/分×2台(1)	15.30	15.3m^3/分×2台(1)
横枕汚水中継ポンプ場	浅野	1,222.63	汚水	9.20	4.6m^3/分×3台(1)	11.26	5.63m^3/分×2台 6.8m^3/分×1台(1)
高畠汚水中継ポンプ場	西部	526.00	汚水	2.10	2.1m^3/分×2台(1)	7.00	7.0m^3/分×2台(1)
粟崎第一汚水中継ポンプ場	臨海	507.11	汚水	3.40	1.7m^3/分×3台(1)	5.20	2.6m^3/分×3台(1)
大浦汚水中継ポンプ場	臨海	1,987.67	汚水	14.00	7.0m^3/分×3台(1)	16.60	5.4m^3/分×2台 5.8m^3/分×1台 9.5m^3/分×1台(1)
木越汚水中継ポンプ場	臨海	1,945.38	汚水	10.80	5.4m^3/分×3台(1)	13.10	5.3m^3/分×1台 7.8m^3/分×2台(1)
戸板雨水ポンプ場	浅野	576.21	雨水	142.20	71.1m^3/分×2台	142.20	71.1m^3/分×2台
高畠雨水ポンプ場	西部	972.00	雨水	218.40	109.2m^3/分×2台	218.40	109.2m^3/分×2台
保古雨水ポンプ場	犀川左岸	3,500.00	雨水	438.60	146.2m^3/分×3台	439.20	146.4m^3/分×3台
古府雨水ポンプ場	犀川左岸	1,340.00	雨水	330.00	110.0m^3/分×3台	329.40	109.8m^3/分×3台
湊雨水ポンプ場	臨海	3,170.66	雨水	318.00	159.0m^3/分×2台	318.00	159.0m^3/分×2台

※（ ）は予備ポンプの数量である。

（５）終末処理場施設の現況

概要＼処理場名			城北 水質管理センター	西部 水質管理センター	臨海 水質管理センター	（金沢テクノパーク 水質管理ステーション）	湯涌 水質管理ステーション
所在地			金沢市浅野本町 ホ131番地	金沢市東力町 ハ272番地	金沢市湊 3丁目5番地8	（金沢市北陽台 2丁目74番地）	金沢市 湯涌荒屋町16番
敷地面積			141,325.58㎡	45,597.08㎡	97,674.11㎡	(8,100㎡)	4,403㎡
処理面積		全体計画	3,142ha	2,308ha	2,621ha	－	32ha
		認可計画	3,142ha	2,308ha	2,588ha	(66ha)	32ha
		整備状況	2,945ha	2,264ha	2,469ha	(66ha)	29ha
処理人口		全体計画	162,520人	137,770人	102,220人	－	675人
		認可計画	165,800人	140,000人	102,200人	(400人)	725人
		整備状況	148,915人	134,649人	95,651人	－	453人
処理能力	晴天時最大	全体計画	156,000m^3/日	64,800m^3/日	46,000m^3/日	－	750m^3/日
		事業計画	156,000m^3/日	64,800m^3/日	46,000m^3/日	(3,000m^3/日)	750m^3/日
		整備状況	156,000m^3/日	64,800m^3/日	46,000m^3/日	(1,500m^3/日)	750m^3/日
	雨天時最大	全体計画	269,000m^3/日	－	－	－	－
		事業計画	269,000m^3/日	－	－	－	－
		整備状況	269,000m^3/日	－	－	－	－
排除方式			分流式 (一部合流式)	分流式	分流式	（分流式）	分流式
処理方式			標準活性 汚泥法	標準活性 汚泥法	標準活性 汚泥法	(オキシデーション ディッチ法）	オキシデーション ディッチ法＋ 接触曝気法
放流先			浅野川(2級河川)	伏見川(2級河川)	大野川(2級河川)	(森下川(2級河川)	浅野川(2級河川)
(水質環境基準)			Bーロ	Eーハ	Cーイ	(Aーイ)	Aーイ
備考			昭和44年4月 供用開始	昭和55年7月 供用開始	平成6年10月 供用開始	平成6年12月 供用開始 平成27年3月 廃止	平成13年4月 供用開始

（６）農村下水道の現況

○整備概要　（※供用開始順）

区　　分	処理区名	処理施設所在地	計画戸数	計画人口	計画面積	事業採択	事業期間	供用開始	処理方式	処理能力	放流河川	5年度末管路延長	5年度末中継ポンプ	5年度末処理人口
			戸	人	ha					㎥/日		m	箇所	人
農業集落排水	俵	俵町ヨ1	23	150	4.1	S59.3	S59～S61	S62. 4. 1	接触曝気方式（沈殿分離槽前置型）	49.5	（普通河川）浅野川	1,599	0	39
農業集落排水	三　谷	正部町ラ2	110	690	16.0	S62.4	S62～H 7	H 2.10.15	接触曝気方式JARUS-Ⅲ型	187.0	森下川	5,594	4	298
農業集落排水	東　原	東原町ロ60－2	40	230	6.0	S63.4	S63～H 3	H 3.10. 1	接触曝気方式JARUS-Ⅰ型	62.1	（清水谷川）森下川	1,634	1	80
農業集落排水	竹　又	竹又町イ20	31	140	6.0	H 1.4	H 1～H 3	H 4. 5. 1	接触曝気方式JARUS-Ⅰ型	37.8	（清水谷川）森下川	845	1	51
農業集落排水	別　所	蓮花町ロ134-1	180	1,230	25.0	H 2.4	H 2～H 5	H 5. 4. 1	接触曝気方式JARUS-Ⅲ型	332.1	（排水路）犀　川	5,467	3	396
県単特定農村下水道	清水谷	清水谷町イ212	16	120	1.4	H 3.4	H 3～H 4	H 5. 4. 1	接触曝気方式（沈殿分離槽前置型　FRP槽）	24.0	（清水谷川）森下川	408	0	31
農業集落排水	二　俣	二俣町へ1－2	220	660	21.0	H 3.4	H 3～H 6	H 6. 4. 1	接触曝気方式JARUS-Ⅲ型	183.6	（用排水路）森下川	6,358	18	475
農業集落排水	北　袋	北袋町イ6	137	740	21.0	H 4.4	H 4～H 8	H 7. 4. 1	接触曝気方式JARUS-Ⅲ型	200.0	浅野川	6,509	8	359
〔緊急〕農業集落排水	戸室新保	戸室新保リ61－15	38	220	12.0	H 5.4	H 5～H 9	H 8. 9. 1	接触曝気方式JARUS-Ⅰ型	59.4	（ため池）金腐川	4,058	5	112
小規模集合排水処理施設	山　川	山川町弐字34	16	130	4.0	H 7.4	H 7～H 9	H 9.10. 1	接触曝気方式（沈殿分離槽前置型　FRP槽）	26.0	（排水路）犀　川	883	0	31
農業集落排水	直江谷	納年町イ63	213	900	43.0	H 6.4	H 6～H11	H10. 4. 1	接触曝気方式JARUS-Ⅲ型	243.0	（用排水路）森下川	10,560	8	360
〔緊急〕農業集落排水	土子原	土子原町チ3－3	29	120	6.6	H 7.4	H 7～H10	H10. 9. 1	接触曝気方式JARUS-Ⅰ型	32.4	（桐山川）森下川	1,793	2	42
小規模集合排水処理施設	曲子原	曲子原町チ84－3	21	200	7.2	H 7.4	H 7～H10	H10. 9. 1	接触曝気方式（流量調整槽前置型）	40.0	（桐山川）森下川	1,410	1	33
農業集落排水	小　池	小池町南33	35	280	10.0	H 8.4	H 8～H11	H11. 5. 1	連続流入間欠曝気方式JARUS-XⅣ型	75.6	（ため池）森下川	2,379	3	173
小規模集合排水処理施設	中　山	中山町ヨ47	18	160	3.4	H 9.4	H 9～H12	H12. 8. 1	接触曝気方式（沈殿分離槽前置型　FRP槽）	32.0	（排水路）浅野川	1,222	1	50
農業集落排水	中　戸	天池町参字207－1	32	270	7.1	H 9.4	H 9～H12	H12.10. 1	接触曝気方式JARUS-Ⅰ型	72.9	（排水路）犀　川	1,692	0	115
農業集落排水	福　畠	福畠町リ185-1	29	120	6.8	H12.4	H12～H14	H15. 6. 1	接触曝気方式JARUS-S型	32.4	（深谷川）森下川	3,306	8	60
農業集落排水	湯　浅	茅原町ハ62	42	170	9.6	H12.4	H12～H15	H16. 4. 1	接触曝気方式JARUS-S型	45.9	浅野川	3,719	7	98
農業集落排水	小　原	小原町タ47	40	150	5.1	H15.4	H15～H18	H18. 6. 1	接触曝気方式JARUS-S型	40.5	（排水路）犀　川	2,020	1	70
合　　計			1,270	6,680	215.3							61,456	71	2,873

※平成13年4月１日　芝原地区を湯涌処理区に統合

※令和2年4月１日　薬師谷地区を臨海処理区に統合

※令和3年7月１日　田島地区を二俣地区に統合

4　処理場・ポンプ場施設の概要

（１）城北水質管理センター

所　在　地　　金沢市浅野本町ホ131番地

操 業 開 始　　昭和44年4月

主 要 施 設

（共通管理施設）						
管理棟	鉄筋コンクリート造　2階建					延面積1,489.95㎡
水質試験棟	鉄筋コンクリート造　2階建					延面積　943.06㎡
特高受変電室	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上2階					延面積　706.42㎡
自家発棟	鉄筋コンクリート造　2階建					延面積　810.37㎡
（水処理共通施設）						
浅野ポンプ場	鉄筋コンクリート造　2階建					延面積2,232.37㎡
（沈砂池施設）		長さ	幅	有効水深		
雨水沈砂池	内法	16.0m ×	5.0m ×	1.9m		5池
汚水沈砂池	内法	16.0m ×	2.3m ×	0.6m	（分流系）	2池
	内法	16.0m ×	1.5m ×	0.6m	（合流系）	1池
（処理水再利用施設）						
処理水貯留施設	鉄筋コンクリート造　2階建					延面積　398.94㎡
（第1水処理系）		長さ	幅	有効水深		
分水井	内法	6.5m ×	6.8m ×	3.2m		1池
最初沈殿池	内法	37.6m ×	14.4m ×	3.2m		5池
滞水池	内法	37.6m ×	14.4m ×	2.8m		2池
反応タンク	内法	51.4m ×	7.0m ×	4.5m × 2水路／池		7池
最終沈殿池	内法	29.6m ×	17.7m ×	3.3m		7池
塩素混和池	内法	234.0m ×	3.0m ×	2.6m		1池
滅菌棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上1階					延面積　588.80㎡
機械棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上2階					延面積2,572.08㎡
用水電気棟	鉄筋コンクリート造　1階建					延面積　182.38㎡
（第2水処理系）		長さ	幅	有効水深		
着分配槽	内法	6.5m ×	6.7m ×	5.1m		1池
最初沈殿池	内法	28.0m ×	12.2m ×	3.0m		2池
反応タンク	内法	112.0m ×	6.1m ×	6.0m		2池
最終沈殿池	内法	47.0m ×	12.2m ×	3.0m		2池
塩素混和池	内法	131.5m ×	2.5m ×	3.0m		1池
滅菌棟	鉄筋コンクリート造　1階建					延面積　212.62㎡
ブロワ棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上2階					延面積1,399.21㎡
（汚泥処理系）						
汚泥濃縮タンク	鉄筋コンクリート造		内径　14.4m×3.0m			2基
消化タンク	鉄筋コンクリート造		内径　18.0m×8.4m			4基
卵形消化タンク	ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽｺﾝｸﾘｰﾄ造		最大内径　16.6m×25.9m		3,100m³	3基
汚泥洗浄タンク	鉄筋コンクリート造		内径　16.6m×3.0m			2基

ガスタンク	乾式低圧ガスホルダー	内径 16.5m×19.9m	3,000m^3 1基
	乾式低圧ガスホルダー	内径 16.5m×21.3m	2,500m^3 1基
ボイラー棟	鉄筋コンクリート造	2階建	延面積 243.47㎡
工作室	軽量鉄骨造	1階建	延面積 170.00㎡
汚泥濃縮棟	鉄筋コンクリート造	地下1階／地上2階	延面積1,633.56㎡
汚泥処理棟	鉄骨鉄筋コンクリート造	地下1階／地上3階	延面積4,285.18㎡
熱交換器棟	鉄筋コンクリート造	地下1階／地上5階	延面積1,866.83㎡
終沈汚泥ポンプ操作室	鉄筋コンクリート造	地下1階／地上1階	延面積 626.69㎡
生汚泥し渣除去施設	鉄骨造	1階建	延面積 132.17㎡

主 要 機 器

(浅野ポンプ場)			
雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	1,100㎜×170m^3／min×280kW(先行待機型)	1台
	〃	1,500㎜×280m^3／min×500kW	4台
汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	500㎜× 35m^3／min×115kW	4台
機械設備	自動除塵機		13基
	沈砂掻揚機(汚水系沈砂)		3基
	揚砂装置(汚水系、雨水系)		各1式
	グラブバケットクレーン(0.54t・雨水系沈砂)		1基
	雨水集砂装置		1式
	沈砂分離機		1式
	沈砂・し渣ホッパ		各1基
脱臭設備	活性炭吸着塔		1基
(第1水処理系)			
汚泥掻寄機	初沈(メイン1基・クロス1基)×5池		計10基
	終沈(メイン2基・クロス1基)×7池		計21基
曝気用エアレーター	水中機械式曝気機	3台／水路×2水路／池×7池	計42台
曝気用送風機	多段ﾀｰﾎﾞﾌﾞﾛﾜｰ	106m^3／min×53.9kPa 150kW×3,300V	4台
滅菌装置	次亜塩貯留ﾀﾝｸ	有効容量8.0m^3／基	4基
	次亜塩注入機	可変容量式ﾀﾞｲﾔﾌﾗﾑﾎﾟﾝﾌﾟ 0.6ℓ／min	4台
脱臭設備	生物脱臭装置	300m^3／min×3.2kPa 30kW	1基
(第2水処理系)			
汚泥掻寄機	初沈 メイン1基×2池		計2基
	終沈 メイン1基×2池		計2基
曝気用送風機	多段ﾀｰﾎﾞﾌﾞﾛﾜｰ	52m^3/min×66.6kPa 110kW×3,300V	2台
反応タンク撹拌機	嫌気槽撹拌機 1.5kW	2台／池×2池	計4台
滅菌装置	次亜塩貯留ﾀﾝｸ	有効容量6.0m^3／基	1基
	次亜塩注入機	可変容量式ﾀﾞｲﾔﾌﾗﾑﾎﾟﾝﾌﾟ 0.25ℓ/min	2台
脱臭設備	生物脱臭装置	150m^3／min×2.2kPa 15kW	1基
(汚泥処理系)			
卵形消化ﾀﾝｸ加温用温水器	伝熱面積 7.8㎡	本体出力 2,090MJ／h	2台
卵形消化ﾀﾝｸ加温用熱交換器	スパイラル式	交換熱量 921MJ／h	4基
汚泥濃縮機	ベルト型濃縮機	40m^3／h	2基
汚泥脱水機	高効率ｽｸﾘｭｰﾌﾟﾚｽ脱水機	280kg・DS／h／台	3台
	高効率ﾍﾞﾙﾄﾌﾟﾚｽ脱水機	90kg・DS／m・h×3m	1台

ケーキ貯留ホッパ	有効容量　25m^3	2基
脱臭設備	生物脱臭装置　30m^3／min×3.2kPa　3.7kW	1基
	活性炭吸着塔	4基
(処理水再利用系)		
ろ過設備	浮上ろ材ろ過機　ろ過水量1.4m^3／min	3基
	上向流式砂ろ過機　ろ過水量0.43m^3／min	8基

電気計装設備

特高受変電設備	77kV GIS受変電設備	1式
	主要変圧器　4,000kVA	1台
自家用発電設備	ディーゼル発電設備　出力2,500kVA×3,300V	2台
	消化ガス発電設備　出力25kW×200V	8台
	小水力発電設備　最大出力2.6kW×200V	1基
	風力発電設備　最大出力3.0kW×200V	1基
監視制御設備	分散型制御装置　現場電気室設置制御装置	9組
	中央監視室設置制御装置(CRT)	5組
	汚泥監視室設置制御装置(CRT)	1組
	遠方監視制御装置　管渠水位・雨量計測TM／TC	9組
	汚水中継ポンプ場TM／TC	(3組)
情報処理装置	主CPU(6MB)	1式
	補助記憶装置(132MB×2)	1式
	CRT・プリンター他周辺装置	1式

〔汚泥共同処理施設〕

操業開始　　1号焼却炉　平成12年4月
　　2号焼却炉　平成22年4月

主要施設

ケーキ受入管理棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上4階	延面積2,703.44㎡
焼却炉棟	1号　鉄筋コンクリート造一部鉄骨造　地下1階／地上3階	延面積1,236.39㎡
	2号　鉄筋コンクリート造一部鉄骨造　地下1階／地上3階	延面積1,098.34㎡

主要機器

(ケーキ受入管理棟)		
ケーキ受入ホッパ	有効容量　150m^3	2基
トラックスケール	0～30t	1基
ケーキ圧送ポンプ	ダブルシリンダー式　10m^3／h(MAX)	4台
脱臭設備	活性炭吸着塔	1基
(1号焼却炉棟)		
定量フィーダ	有効容量　30m^3	1基
ケーキ供給ポンプ	一軸ねじ式　4.4t／h(MAX)	2台
汚泥焼却炉	流動床式　80t／d	1基
空気予熱器	シェル＆チューブ式　4,437MJ／h	1基
白煙防止予熱器	シェル＆チューブ式　3,314MJ／h	1基
温水熱交換器	真空式　1,967MJ／h	1基
集塵装置	バグフィルタ　12,000Nm^3／h	1基
灰ホッパ	有効容量　30m^3	1基

灰加湿機	パンミキサー式　10t／h	1基
排煙処理塔	14,500Nm^3／h	1基
(2号焼却炉棟)		
定量フィーダ	有効容量　30m^3	1基
ケーキ供給ポンプ	一軸ねじ式　4.0t／h(MAX)	2台
汚泥焼却炉	流動床式　70t／d	1基
空気予熱器	Uチューブ型　4,600MJ／h	1基
白煙防止予熱器	シェル＆チューブ式　3,200MJ／h	1基
温水熱交換器	真空式　1,800MJ／h	1基
集塵装置	セラミックフィルタ　11,000Nm^3／h	1基
灰ホッパ	有効容量　30m^3	1基
灰加湿機	パンミキサー式　5t／h	1基
排煙処理塔	16,000Nm^3／h	1基
消石灰添加装置	自動可変連続定量供給機　9.6ℓ／h	1基

〔浅野第4ポンプ場〕

操業開始　平成18年4月

流入区域　浅野第二分区(乙丸町、浅野本町、京町の一部)、高柳分区(沖町、高柳町等)43haの汚水を浅野ポンプ場へ中継

主要施設

上屋	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上1階	延面積　174.90㎡
汚水沈砂ポンプ井	内法　長さ4.5m×幅3.9m×有効水深0.8m	2池

主要機器

汚水ポンプ	水中スクリュー汚水ポンプ　150㎜×2.8m^3／min×15kW	2台
機械設備	粗目スクリーン(手掻揚式)	1式
	活性炭吸着塔	1基
電気設備	(低圧受配電設備　城北水質管理センターより送電)	1式

〔浅野雨水ポンプ場〕

操業開始　平成18年6月

主要施設

上屋	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造　地下4階／地上3階	延面積　7,427.43㎡

主要機器

雨水ポンプ	立軸渦巻斜流ﾎﾟﾝﾌﾟ　1,350㎜×201m^3／min×1,400kW	4台
排水ポンプ	水中スクリュー式渦巻ポンプ　250㎜×7.0m^3／min × 75kW	2台
機械設備	自動除塵機	4基
	揚砂ポンプ(雨水系沈砂)	4台
	沈砂及びし渣洗浄設備	各1式
	沈砂及びし渣ホッパ	各1基
	活性炭吸着塔	1基
電気計装設備	高圧受配電設備(3.3kV　城北水質管理センターより送電)	1式
	ディーゼル発電設備　出力　4,500kVA×3,300V	2台
	監視制御装置	(1組)
	(城北水質管理センターの分散型制御装置にて制御)	

〔浅野第2ポンプ場〕

操 業 開 始　　平成22年9月

流 入 区 域　　城南分区（幸町、城南1丁目、小立野1丁目等）450haの汚水を城北水質管理センターへ中継

主 要 施 設

汚水沈砂ポンプ井	水路幅　1,000mm×深さ　5,200mm	2池

主 要 機 器

汚水ポンプ	立軸渦巻斜流ﾎﾟﾝﾌﾟ　350㎜×11m^3／min×55kW	3台
機械設備	自動除塵機	2基
	し渣破砕機	1台
	揚砂装置	2基
	集砂装置	6基
電気計装設備	汚水ポンプ制御盤	3面

〔浅野ポンプ場系統滞水池〕

操 業 開 始　　平成27年4月

主 要 施 設

上屋	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上1階	延面積　375.94㎡

主 要 機 器

（汚水沈砂池ポンプ設備）		
汚水ポンプ	水中汚水ポンプ　250mm×5.31m^3/min×15.0kW	3台
機械設備	粗目スクリーン	1台
	し渣破砕機	1台
	腐植質脱臭剤式脱臭装置	1基
（浅野2号幹線系）		
滞水池	内法　30.0m ×　24.0m ×　2.1m	1池
排水ポンプ	水中汚水ポンプ　150mm×2.09m^3/min×7.5kW	2台
機械設備	自然通風型脱臭装置	1基
（浅野雨水ポンプ場系）		
滞水池	内法　36.0m ×　5.0m ×　10.5m	1池
	25.0m ×　24.0m ×　6.9m	1池
排水ポンプ	水中汚水ポンプ　300㎜×8.34m^3／min×30.0kW	2台
機械設備	自然通風型脱臭装置	2基
電気計装設備	高圧受変電設備（3.3kV　城北水質管理センターより送電）	1式
	配電設備	1式
	監視制御装置	1式

（２）西部水質管理センター

所　在　地　　金沢市東力町ハ272番地

操 業 開 始　　昭和55年7月

主 要 施 設

(共通管理施設)					
本館沈砂池	鉄筋コンクリート造　地下2階／地上4階				延面積5,644.23㎡
受変電室	鉄骨造　1階建				延面積 155.80㎡
(水処理施設)		長さ	幅	有効水深	
沈砂池	内法	12.2m ×	2.5m ×	0.9m	3池
最初沈殿池	内法	21.0m ×	11.2m ×	3.0m	5池
	内法	21.0m ×	22.4m ×	3.0m	2池
反応タンク	内法	84.0m ×	5.6m ×	6.0m	10池
最終沈殿池	内法	35.0m ×	24.0m ×	3.0m	3池
	内法	35.0m ×	11.2m ×	3.0m	4池
塩素混和池	内法	156.0m ×	3.0m ×	3.0m	1池
放流ポンプ棟	鉄筋コンクリート造　地下2階／地上2階				延面積2,219.68㎡
吸排気棟	鉄筋コンクリート造　1階建				延面積 105.00㎡
(汚泥処理施設)					
重力式汚泥濃縮タンク	内径　7.5m×3.0m				3基
加圧浮上式汚泥濃縮タンク	内径　14.0m×4.0m×2.5m				3基
汚泥濃縮棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上2階				延面積1,632.11㎡
汚泥処理棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上3階				延面積5,734.46㎡
汚泥パイプ輸送棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上3階				延面積 703.35㎡
汚泥搬送棟	鉄骨造　1階建				延面積 170.76㎡
し渣分離機室	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上1階				延面積 275.34㎡

主 要 機 器

沈砂掻揚洗浄設備	沈砂掻揚機	3基
	沈砂搬出機	1式
	沈砂洗浄機	1基
	自動除塵機	3基
	し渣搬出機	1式
	し渣洗浄機	1基
	沈砂し渣ホッパ	各1基

曝気用送風機	多段ﾀｰﾎﾞﾌﾞﾛﾜｰ　300㎜　95m^3／min×6,500mmAq×170kW	2台
	〃　400㎜　190m^3／min×6,500mmAq×280kW	2台
汚泥掻寄機	初沈（メイン1基・クロス1基）×2水路／池	3基
	初沈（メイン1基）×2水路／池	2基
	初沈（メイン1基・クロス1基）×4水路／池	2基
	終沈（メイン1基・クロス1基）×2水路／池	2基
	終沈（メイン1基）×2水路／池	2基
	終沈（メイン1基・クロス1基）×4水路／池	3基
反応タンク撹拌機	嫌気槽撹拌機 1.5kW　2台／池×8池	計16台
曝気用エアレーター	水中機械式曝気機　3台／池×2池	計6台
滅菌装置	次亜塩貯留タンク　有効容量15.0m^3／基	2基
	次亜塩注入機　可変容量式ﾀﾞｲﾔﾌﾗﾑﾎﾟﾝﾌﾟ1.47ℓ／min	3台
放流ポンプ	立軸斜流ポンプ　450㎜× 26m^3／min× 60kW	2台
	立軸斜流ポンプ　700㎜× 52m^3／min×110kW	2台
	立軸斜流ポンプ　900㎜×104m^3／min×215kW	1台
汚泥濃縮設備	フロス掻取機　走行台車型　40m^3／h	3台
	重力式　直径　7.5m×3.0m	3台
汚泥脱水機	高効率ｽｸﾘｭｰﾌﾟﾚｽ脱水機　360kg・DS／h／台	3台
汚泥乾燥機	間接加熱式　伝熱面積50m^2	3台

電気計装設備

高圧受変電設備	6.6kV高圧受変電設備	1式
	主要変圧器　1,500kVA	2台
自家用発電設備	ディーゼル発電設備　出力1,250kVA×3,300V	1台
	〃　出力1,000kVA×3,300V	1台
監視制御設備	分散型制御装置　現場電気室設置制御装置	1組
	集中型制御装置　中央監視室設置制御装置（LCD）	3組
	主記憶512MB	
	補助記憶装置　（HDD=18.3GB×2　FDD=1.44MB	
	CD-ROM=700MB）	
	遠方監視制御装置　汚水中継ポンプ場TM／TC	1組
情報処理装置	主CPU（2GB）	1式
	補助記憶装置　（HDD=18.3GB×2　FDD=1.44MB	1式
	CD-ROM=700MB）	
	プリンター他周辺装置	1式
エンジニアリングワークステーション	主記憶 512MB	1式
	補助記憶装置　（HDD=18.3GB×2　FDD=1.44MB	
	CD-ROM=700MB MO=640MB）	1式

（３）臨海水質管理センター

所　在　地　　金沢市湊３丁目５番地８

操 業 開 始　　平成6年10月

主 要 施 設

(共通管理施設)		
管理棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上2階	延面積2,121.41㎡
電気棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上2階	延面積1,280.53㎡
(水処理施設)	長さ　幅　有効水深	
沈砂池	内法　11.5m ×　1.4m ×　0.62m	2池
最初沈殿池	内法　23.1m ×　6.1m ×　3.0m	4池
	内法　18.43m ×　6.1m ×　3.0m	4池
反応タンク	内法　66.35m ×　6.1m ×　5.0m	4池
	内法　70.99m ×　6.1m ×　5.0m	4池
最終沈殿池	内法　37.2m ×　6.1m ×　3.0m	2池
	内法　37.2m ×　12.2m ×　3.0m	3池
塩素混和池	内法　13.3m ×　11.4m ×　2.0m	2池
沈砂池・ポンプ棟	鉄筋コンクリート造　地下3階／地上3階	延面積3,848.07㎡
ブロワ棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上2階	延面積1,442.78㎡
ろ過棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上1階	延面積　596.75㎡
滅菌棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上1階	延面積　405.45㎡
(汚泥処理施設)		
汚泥濃縮タンク	内法　6.2m×3.5m	2基
汚泥処理棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上4階	延面積3,577.08㎡
機械濃縮棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上2階	延面積1,709.29㎡
卵形消化タンク	ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽｺﾝｸﾘｰﾄ造　内径18.5m×高さ26.8m　3,800m^3	2基
ガスタンク	乾式低圧ガスホルダー　内径15.5m×18.6m　2,500m^3	1基
	乾式低圧ガスホルダー　内径14.5m×15.3m　1,500m^3	1基
熱交換器棟	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上6階	延面積1,478.00㎡
し渣処理棟	鉄骨造　1階建	延面積　69.62㎡

主 要 機 器

汚水ポンプ	立軸槽外渦巻斜流ポンプ	
	300㎜×10.0m^3／min×55kW	3台
	400㎜×20.0m^3／min×110kW	1台
沈砂掻揚洗浄設備	沈砂掻揚機	2基
	沈砂搬出機	1式
	沈砂洗浄機	1基
	自動除塵機	2基
	し渣搬出機	1式
	し渣洗浄機	1基
	沈砂し渣ホッパ	2基
曝気用送風機	単段歯車増速ブロワー	
	250㎜　52m^3/min×6,000㎜Aq×90kW	2台
	300㎜　115m^3/min×6,200㎜Aq×170kW	2台

汚泥掻寄機	初沈(メイン1基)×8池	計8台
	終沈(メイン1基)×2池	
	終沈(メイン1基・クロス1基)×3池	計8台
反応タンク撹拌機	嫌気槽撹拌機 0.75kW　1台／池×2池	
	嫌気槽撹拌機 1.5kW　4台／池×1池	計6台
曝気用エアレーター	水中機械式曝気機　4台／池×2池	計8台
滅菌装置	次亜塩貯留タンク 有効容量9.6m^3／基	2基
	次亜塩注入機 可変容量式ダイヤフラムポンプ 1.125ℓ/min	2台
汚泥濃縮設備	重力式濃縮槽汚泥掻寄機	2基
汚泥濃縮機	遠心濃縮機　20m^3／h	1基
	ベルト濃縮機　20m^3／h	1基
	〃　30m^3／h	1基
加温用熱交換器	スパイラル式　2,200MJ／h	2基
加温用温水器	横形炉筒煙管式　2,500MJ／h	2基
汚泥脱水設備	ベルトプレス脱水機　90kg・DS/m・h×3.0m	1台
	スクリュープレス脱水機　270kg・DS／h	1台
	〃　235kg・DS／h	1台
砂ろ過設備	上向流式砂ろ過器　450m^3／日・基	6基

電気計装設備

高圧受変電設備	6.6kV高圧受変電設備	1式
自家用発電設備	ガスタービン発電設備　出力1,000kVA×6,600V	1台
監視制御設備	分散型制御装置　現場電気室設置制御装置	4組
	中央監視室設置制御装置(LCD)	4組
	汚泥処理棟監視室設置制御装置(LCD)	1組
	遠方監視制御装置　汚水中継ポンプ場TM／TC	(3組)
情報処理装置	主CPU(8GB)	1式
	補助記憶装置(RAID1ホットスワップミラード500GB)	1式
	プリンター他周辺装置	1式

（4）湯涌水質管理ステーション

所在地　金沢市湯涌荒屋町16番地

操業開始　平成13年4月

主要施設

スクリーン棟	鉄筋コンクリート造　1階建	延面積　29.67㎡
機械棟	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造　地下1階／地上1階	延面積　410.36㎡

処理施設

		長さ	幅	有効水深	
オキシデーションディッチ	内法	50.0m ×	4.0m ×	3.0m ～4.0m	1池
最終沈殿池	内法	φ8.5m ×		3.5m	1池
塩素混和池	内法	13m ×	1.0m ×	1.1m	1池
汚泥濃縮槽	内法	φ3.0m ×		4.0m	1槽
汚泥貯留槽	内法	4.0m ×	3.0m ×	4.0m	1槽

主 要 機 器

機　械　設　備	細目スクリーン（自動）	1台
	曝気装置	2式
	接触曝気装置	1式
	終沈汚泥掻寄機	1基
	活性炭吸着塔	1基
電　気　設　備	受変電設備　6,600V×150kVA	1式
	ディーゼル発電設備　出力　85kVA	1式

（５）七ッ屋ポンプ場

所　在　地　　金沢市七ッ屋町ニ16番地1

操 業 開 始　　昭和44年4月

流 入 区 域　　広岡1丁目、北安江1丁目等80haの雨水は浅野川へ放流し、犀川・浅野川に囲まれた中央市街地352haの汚水は城北水質管理センターへ中継

主 要 施 設

上　屋　建　築	鉄筋コンクリート造　2階建	延面積1,125.24㎡
雨 水 沈 砂 池	内法　11.5m×6.0m×2.1m	2池
汚 水 沈 砂 池	内法　11.5m×3.2m×2.1m	3池

主 要 機 器

雨 水 ポ ン プ	立軸斜流ポンプ　1,500㎜×330m^3／min×315kW	1台
	〃　1,000㎜×140m^3／min×145kW	2台
汚 水 ポ ン プ	立軸斜流ポンプ　600㎜×42.2m^3／min×125kW	2台
	〃　500㎜×34.8m^3／min×90kW	3台
機　械　設　備	自動除塵機	7基
	汚水沈砂掻揚機	3基
	雨水揚砂設備	2基
	沈砂及びし渣洗浄設備	各1式
	沈砂及びし渣ホッパ	各1基
電 気 計 装 設 備	高圧受配電設備（3.3kV　城北水質管理センターより送電）	1式
	監視制御装置	（1組）
	（城北水質管理センターの分散型制御装置にて制御）	

（６）駅西汚水中継ポンプ場

所　在　地　　金沢市北安江4丁目10番1号

操 業 開 始　　昭和51年5月

流 入 区 域　　上諸江処理分区（北安江町、西念町、二口町、長田本町等）77haの汚水を城北水質管理センターへ中継

主 要 施 設

上　屋　建　築	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上1階	延面積　9.68㎡
汚 水 沈 砂 池	内法　長さ3.0m×幅2.5m×有効水深0.3m	2池

主 要 機 器

汚水ポンプ	水中汚水ポンプ　200㎜×2.9m^3／min×18.5kW	3台
機械設備	粗目スクリーン（手掻揚式）	1式
	活性炭吸着塔	1基
電気設備	低圧受配電設備	1式

（７）小橋汚水中継ポンプ場

所　在　地　　金沢市瓢箪町12番29号

操 業 開 始　　昭和63年4月

流 入 区 域　　城東第2処理分区（宝町、旭町、桜町、材木町、彦三町1丁目等）288haの汚水を浅野ポンプ場へ中継

主 要 施 設

上屋	鉄筋コンクリート造　2階建	延面積　89.32㎡
汚水沈砂ポンプ井	内法　長さ6.8m×幅7.2m×有効水深2.9m	1池

主 要 機 器

汚水ポンプ	水中汚水ポンプ　250㎜×6.4m^3／min×18.5kW	3台
機械設備	粗目スクリーン（手掻揚式）	1式
	し渣破砕機	1台
	活性炭吸着塔	1基
電気計装設備	低圧受配電設備	1台
	遠方監視装置　TM（城北水質管理センターにて遠方監視）	1組

（８）乙丸第一汚水中継ポンプ場

所　在　地　　金沢市乙丸町甲161番地

操 業 開 始　　昭和53年11月

流 入 区 域　　浅野第2処理分区（小坂町、三池町、春日町、神宮寺町等）106haの汚水を浅野ポンプ場へ中継

主 要 機 器

上屋	鉄筋コンクリート造　地下1階／地上1階	延面積　23.1㎡
汚水沈砂池	内法　長さ3.5m×幅2.0m×有効水深0.3m	2池

主 要 施 設

汚水ポンプ	水中汚水ポンプ　200㎜×4.4m^3／min×7.5kW	3台
機械設備	粗目スクリーン（手掻揚式）	1式
	活性炭吸着塔	1基
電気設備	低圧受配電設備	1式

（９）上諸江汚水中継ポンプ場

所　在　地　　金沢市駅西新町2丁目15番地1

操 業 開 始　　昭和59年4月

流 入 区 域　　駅西処理分区（西念町、諸江町、若宮町、北町等）438haの汚水を城北水質管理センターへ中継

主 要 施 設

上　　屋	鉄筋コンクリート造　地下2階／地上2階	延面積2,189.87㎡
汚 水 沈 砂 池	内法　長さ10.0m×幅1.9m×有効水深1.0m	2池

主 要 機 器

汚 水 ポ ン プ	立軸槽外渦巻斜流ポンプ 350㎜×15.3m³／min×100kW	2台
機 械 設 備	自動除塵機	2基
	し渣洗浄設備	1式
	沈砂掻寄機及び揚砂ポンプ	各2組
	沈砂洗浄設備	1式
	沈砂及びし渣ホッパ	各1基
	活性炭吸着塔	1基
電 気 設 備	高圧受配電設備　6.6kV	1式
	変圧器　6.6kV　500kVA	1台
	デイーゼル発電設備　出力375kVA×6.6kV	1台
	遠方監視制御装置TM／TC	1組
	（城北水質管理センターにて遠方監視）	

（１０）横枕汚水中継ポンプ場

所　在　地　　金沢市横枕町ハ16番地

操 業 開 始　　平成元年4月

流 入 区 域　　柳橋処理分区（横枕町、小坂町、御所町、山王町1～2丁目等）393haの汚水を城北水質管理センターへ中継

主 要 施 設

上　　屋	鉄筋コンクリート造　地下2階／地上2階	延面積1,689.02㎡
汚 水 沈 砂 池	内法　長さ7.0m×幅1.2m×有効水深0.4m	2池

主 要 機 器

汚 水 ポ ン プ	立軸槽外渦巻斜流ポンプ　250㎜×5.63m³／min×45kW	2台
	〃　250㎜×6.8m³／min×75kW	1台
機 械 設 備	自動除塵機	2基
	し渣洗浄脱水設備	1式
	沈砂掻揚機	2基
	沈砂洗浄装置	1式
	沈砂及びし渣ホッパ	各1基
	活性炭吸着塔	1式
電 気 計 装 設 備	高圧受配電設備　6.6kV（2回線受電）	1式
	変圧器　6.6kV／400V　200kVA	1台
	〃　6.6kV／200V　100kVA	1台
	遠方監視制御装置TM／TC	1組
	（城北水質管理センターにて遠方監視）	

（１１）高畠汚水中継ポンプ場

所　在　地　　金沢市高畠3丁目289番地

操 業 開 始　　昭和60年4月

流 入 区 域　　西部処理区第8分区（高畠1丁目、玉鉾2丁目、米丸町、間明1丁目）95haの汚水を西部水質管理センターへ中継

施　　設

上　　屋	鉄筋コンクリート造　2階建	延面積　473.36㎡
汚水沈砂池	内法　長さ9.0m×幅1.0m×有効水深0.4m	1池

主 要 機 器

汚水ポンプ	水中汚水ポンプ　250㎜×7.0m^3／min×30kW	2台
機械設備	自動除塵機	1基
	し渣洗浄設備	1式
電気計装設備	高圧受配電設備　6.6kV	1式
	変圧器　6.6kV　110kVA	1台
	ディーゼル発電機　出力150kVA×210V	1台
	遠方監視装置　TM／TC	1組
	（西部水質管理センターにて遠方監視）	

（１２）粟崎第一汚水中継ポンプ場

所　在　地　　金沢市粟崎町リ54番地

操 業 開 始　　平成6年10月

流 入 区 域　　臨海処理区、第1分区（粟崎町、粟崎町1～4丁目）151haの汚水を臨海水質管理センターへ中継

施　　設

上　　屋	鉄筋コンクリート造　地下2階／地上2階	延面積　446.92㎡
汚水沈砂池	内法　長さ8.35m×幅1.0m×有効水深0.4m	1池

主 要 機 器

汚水ポンプ	水中汚水ポンプ　150㎜×2.6m^3／min×15kW	3台
機械設備	自動除塵機	1基
	し渣脱水設備	1式
	脱臭設備（10m^3／min）	1式
電気計装設備	低圧受配電設備	1式
	ディーゼル発電機　出力100kVA×220V	1台
	遠方監視装置 TM／TC	1組
	（臨海水質管理センターにて遠方監視）	

（１３）大浦汚水中継ポンプ場

所　在　地　　金沢市東蚊爪町91番地

操業開始　　平成9年12月

流入区域　　臨海処理区（第3分区一部、第7～12分区）1，017haの汚水を臨海水質管理センターへ中継

施　　設

上　　屋	鉄筋コンクリート造　地下2階／地上2階	延面積　2,322.65㎡
汚水沈砂池	内法　長さ9.1m×幅1.65m×有効水深0.95m	2池

主要機器

汚水ポンプ	水中汚水ポンプ　200㎜×5.4m^3／min×55kW	2台
	〃　300㎜×9.5m^3／min×75kW	1台
	〃　200㎜×5.8m^3／min×37kW	1台
機械設備	自動除塵機	2基
	沈砂ホッパ	1基
	沈砂洗浄設備	1式
	脱臭設備　(30m^3／min)	1式
電気計装設備	高圧受配電設備　6.6kV（2回線受電）	1式
	変圧器　6.6kV／400V　300kVA	1台
	6.6kV／400V　200kVA	1台
	6.6kV／200V　150kVA	1台
	遠方監視装置　TM／TC	1組
	（臨海水質管理センターにて遠方監視）	

（１４）木越汚水中継ポンプ場

所　在　地　　金沢市みずき3丁目284番地

操業開始　　平成13年12月

流入区域　　臨海処理区（第8分区一部、第9～12分区）769haの汚水を大浦汚水中継ポンプ場へ中継

施　　設

上　　屋	鉄筋コンクリート造　地下2階／地上1階	延面積　780.11㎡
汚水沈砂池	内法　長さ6.5m×幅1.2m×有効水深0.5m	2池

主要機器

汚水ポンプ	水中汚水ポンプ　250㎜×7.8m^3／min×30kW	2台
	〃　250㎜×5.3m^3／min×15kW	1台
機械設備	自動除塵機	2基
	脱臭設備　(12m^3／min)	1式
電気計装設備	高圧受配電設備　6.6kV（2回線受電）	1式
	変圧器　6.6kV　200kVA	1台
	遠方監視装置　TM／TC	1組
	（臨海水質管理センターにて遠方監視）	

（１５）高畠雨水ポンプ場

所　在　地　　金沢市高畠3丁目290番地

操 業 開 始　　平成13年8月

施　　設

上　　屋	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造2階建	延面積　454.66㎡

主 要 機 器

雨　水　ポ　ン　プ	先行待機形立軸軸流ﾎﾟﾝﾌﾟ　900㎜× 109.2m^3／min×90kW	2台
機　械　設　備	自動除塵機	2基
電 気 計 装 設 備	高圧受配電設備　6.6kV	1式
	変圧器　　6.6kV　300kVA	1台
	ガスタービン発電設備　出力　300kVA×420V	1台
	遠方監視制御装置　TM／TC（内水整備課にて遠方監視）	1組

（１６）戸板雨水ポンプ場

所　在　地　　金沢市示野中町2丁目77番地

操 業 開 始　　平成13年8月

施　　設

上　　屋	鉄骨造2階建	延面積　301.76㎡

主 要 機 器

雨　水　ポ　ン　プ	先行待機形立軸軸流ﾎﾟﾝﾌﾟ800㎜× 71.1m^3／min×45kW	2台
機　械　設　備	自動除塵機	2基
電 気 計 装 設 備	高圧受配電設備　6.6kV	1式
	変圧器　　6.6kV　200kVA	1台
	ガスタービン発電設備　出力225kVA×210V	1台
	遠方監視制御装置　TM／TC（内水整備課にて遠方監視）	1組

（１７）古府雨水ポンプ場

所　在　地　　金沢市古府町2丁目4番地

操 業 開 始　　平成16年4月

施　　設

上　　屋	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造2階建	延面積　1,619.64㎡

主 要 機 器

雨　水　ポ　ン　プ	先行待機形立軸斜流ﾎﾟﾝﾌﾟ900㎜×109.8m^3／min×368kW	3台
機　械　設　備	自動除塵機	2基
電 気 計 装 設 備	高圧受配電設備　6.6kV	1式
	変圧器　　6.6kV　200kVA	1台
	ディーゼル発電設備　出力150kVA	1台
	遠方監視制御装置　TM／TC（内水整備課にて遠方監視）	1組

（１８）保古雨水ポンプ場

所　在　地　　金沢市保古3丁目183番地1

操 業 開 始　　平成16年4月

施　　設

上　　屋	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造2階建	延面積　1,390.72㎡

主 要 機 器

雨　水　ポ　ン　プ	先行待機形立軸斜流ﾎﾟﾝﾌﾟ1,000㎜× 146.4m^3／min×537kW	3台
機　械　設　備	自動除塵機	3基
電 気 計 装 設 備	高圧受配電設備　6.6kV	1式
	変圧器　　6.6kV　300kVA	1台
	ディーゼル発電設備　出力200kVA	1台
	遠方監視制御装置　TM／TC（内水整備課にて遠方監視）	1組

（１９）湊雨水ポンプ場

所　在　地　　金沢市湊1丁目18番地4

操 業 開 始　　平成16年4月

施　　設

上　　屋	鉄骨造2階建	延面積　722.30㎡

主 要 機 器

雨　水　ポ　ン　プ	立軸斜流ﾎﾟﾝﾌﾟ1,200㎜×159.0m^3／min×220kW	2台
機　械　設　備	自動除塵機	1基
電 気 計 装 設 備	低圧受配電設備　200V　47kW	1式
	ディーゼル発電設備　出力62.5kVA	1台
	遠方監視制御装置　TM／TC（内水整備課にて遠方監視）	1組

5 事業の概要

（1）事業実績

項　　目		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
行政区域内人口(住基台帳人口) A		人	449,864	447,209	445,688	442,895
排水区域内人口(　　〃　　) B		人	444,525	441,956	440,625	437,839
	公共　B'	〃	441,428	438,941	437,645	434,966
	農村	〃	3,097	3,015	2,980	2,873
市街地面積		ha	6,318	6,318	6,318	6,318
排水区域面積	公共	〃	8,908	8,923	8,947	8,956
	農村	〃	215	215	215	215
普及率	公共　B'／A	%	98.1	98.2	98.2	98.2
	農村含む　B／A	〃	98.8	98.8	98.8	98.9
水洗化戸数(公共)		戸	147,855	149,018	150,239	151,189
水洗化率(公共)		%	97.6	97.7	97.8	97.9
処理能力	晴天時一日最大処理量(公共)	m^3	289,850	289,850	289,850	289,850
	雨天時一日最大処理量(公共)	〃	402,850	402,850	402,850	402,850
管渠の延長	公共	m	2,286,638	2,289,455	2,293,746	2,296,848
	農村	〃	61,295	61,456	61,456	61,456
年間総処理水量(公共)		m^3	68,243,362	66,365,652	64,966,043	67,023,737
年間汚水処理水量(公共) C		〃	61,363,070	60,239,235	59,614,720	61,471,896
年間雨水処理水量(公共)		〃	6,880,292	6,126,417	5,351,323	5,551,841
一日最大処理量(公共)		〃	296,168	289,716	328,249	299,230
一日平均処理量(公共)		〃	186,968	181,825	177,989	183,126
年間有収汚水量	公共　D	〃	51,557,235	51,039,719	50,864,668	50,285,188
	水道汚水量	〃	46,934,242	46,289,958	46,054,520	45,334,060
	井戸汚水量	〃	4,397,074	4,527,273	4,611,517	4,731,848
	公衆浴場汚水量	〃	225,919	222,488	198,631	219,280
	農村	〃	304,485	294,993	308,783	283,109
年間有収率(公共)　D／C		%	84.0	84.7	85.3	81.8
総収益		千円	15,663,272	16,061,428	16,540,906	16,340,063
総費用		〃	15,336,882	15,083,312	15,274,342	15,543,682

（2）下水処理水量

年度 ＼ 処理場		城北	西部	臨海	小規模	農集	湯涌	犀川左岸	合計
3	年間総処理水量	31,753,031	16,394,531	10,847,827	10,966	348,376	89,034	7,281,229	66,724,994
	汚水処理水量	27,269,150	15,399,715	10,576,605	10,622	313,170	79,935	6,913,830	60,563,027
	雨水処理水量	4,483,881	994,816	271,222	344	35,206	9,099	367,399	6,161,967
4	年間総処理水量	31,429,089	15,855,729	10,627,096	10,391	334,249	96,651	6,957,478	65,310,683
	汚水処理水量	27,577,940	14,961,715	10,378,775	10,220	308,060	88,330	6,607,960	59,933,000
	雨水処理水量	3,851,149	894,014	248,321	171	26,189	8,321	349,518	5,377,683
5	年間総処理水量	33,111,960	16,020,398	10,890,211	10,449	337,990	95,266	6,905,902	67,372,176
	汚水処理水量	29,257,674	15,097,866	10,515,546	9,882	307,806	88,206	6,512,604	61,789,584
	雨水処理水量	3,854,286	922,532	374,665	567	30,184	7,060	393,298	5,582,592

（３）終末処理場の水質検査結果

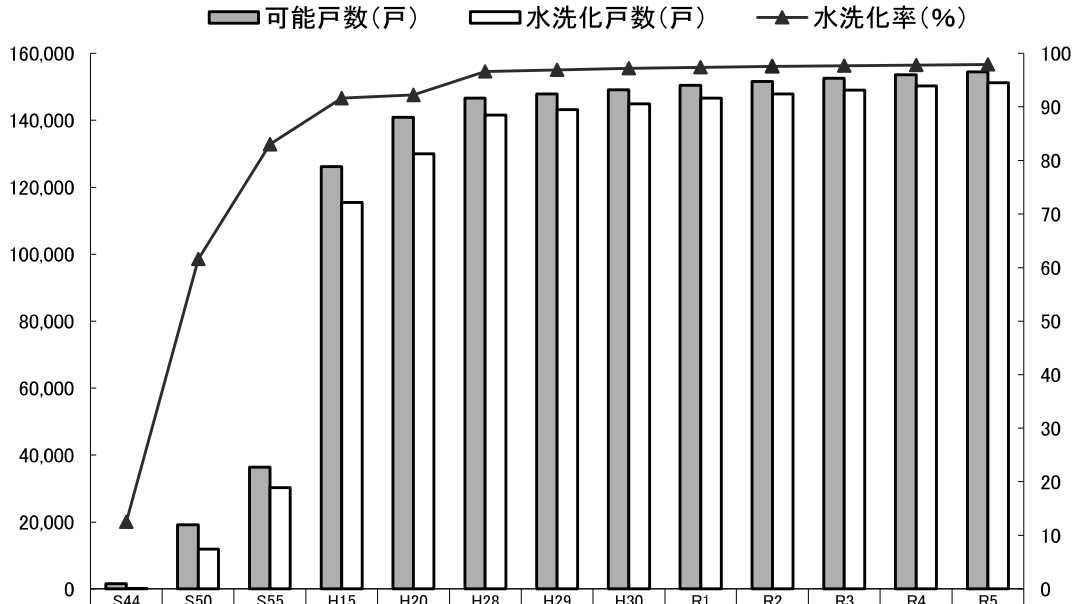
令和5年度実績

試験項目 ＼ 施設名		城北第1水処理施設		城北第2水処理施設		西部水処理施設		臨海水処理施設	
		流入水	放流水	流入水	放流水	流入水	放流水	流入水	放流水
気温	(℃)	17.2	17.2	17.2	17.2	19.1	19.1	16.1	16.1
水温	(℃)	20.4	20.4	20.0	20.3	20.4	20.9	21.3	21.8
透視度	(cm)	7	90	6	90	6	85	5	100
PH		7.5	7.4	7.3	7.4	7.7	7.1	7.4	7.4
BOD	(mg/ℓ)	130	3.1	100	4.9	180	3.9	180	2.1
SS	(mg/ℓ)	130	2.8	96	2.3	180	4.1	140	1.7
COD	(mg/ℓ)	99	9.9	78	12	130	11	130	11
大腸菌群数	(個/mℓ)	100×10^3	20	70×10^3	0	130×10^3	10	130×10^3	0
n-ヘキサン抽出物質	(mg/ℓ)	10	<0.5	6.4	<0.5	15	<0.5	11	<0.5
全窒素	(mg/ℓ)	51	22	31	20	42	18	41	27
全リン	(mg/ℓ)	8.3	1.1	3.4	0.75	5.3	1.0	5.0	0.55
アンモニア性窒素	(mg/ℓ)	34	19	21	17	29	15	28	24
フェノール類	(mg/ℓ)	0.2	<0.1	0.1	<0.1	0.2	<0.1	0.2	<0.1
銅	(mg/ℓ)	0.02	<0.01	0.02	<0.01	0.02	<0.01	0.02	<0.01
亜鉛	(mg/ℓ)	0.06	0.03	0.04	0.03	0.08	0.03	0.06	0.03
溶解性鉄	(mg/ℓ)	0.38	0.12	0.39	0.09	0.19	0.06	0.84	0.08
溶解性マンガン	(mg/ℓ)	0.04	0.04	0.05	0.05	0.02	0.02	0.09	0.04
全クロム	(mg/ℓ)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01
カドミウム	(mg/ℓ)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
シアン	(mg/ℓ)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
有機リン	(mg/ℓ)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
鉛	(mg/ℓ)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
六価クロム	(mg/ℓ)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ヒ素	(mg/ℓ)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
総水銀	(mg/ℓ)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	(mg/ℓ)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
PCB	(mg/ℓ)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
トリクロロエチレン	(mg/ℓ)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
テトラクロロエチレン	(mg/ℓ)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン	(mg/ℓ)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
四塩化炭素	(mg/ℓ)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾀﾝ	(mg/ℓ)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
1,1-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	(mg/ℓ)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ｼｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	(mg/ℓ)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
1,1,1-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	(mg/ℓ)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
1,1,2-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	(mg/ℓ)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
1,3-ｼﾞｸﾛﾛﾌﾟﾛﾍﾟﾝ	(mg/ℓ)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	(mg/ℓ)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
チウラム	(mg/ℓ)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
シマジン	(mg/ℓ)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	(mg/ℓ)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ベンゼン	(mg/ℓ)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
セレン	(mg/ℓ)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ほう素	(mg/ℓ)	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
ふっ素	(mg/ℓ)	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物、及び硝酸化合物	(mg/ℓ)	14	7.6	8.7	6.9	11	6.2	11	9.5

６ 下水道の普及促進

（１）水洗化の状況

公共下水道の供用が開始された区域では、区域内の土地の下水を公共下水道に流入させるための施設の設置や、汲み取り便所を水洗便所に改造することが下水道法によって義務付けられています。



	S44	S50	S55	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
可能戸数（戸）	1,602	19,213	36,353	126,104	140,865	146,629	147,860	149,103	150,445	151,516	152,542	153,632	154,501
水洗化戸数（戸）	200	11,830	30,188	115,456	129,917	141,590	143,205	144,924	146,569	147,855	149,018	150,239	151,189
水洗化率（%）	12.5	61.6	83.0	91.6	92.2	96.6	96.9	97.2	97.4	97.6	97.7	97.8	97.9

（２）水洗化普及促進対策

金沢市では、未接続家屋に対する水洗化の調査指導を行っているほか、水洗便所への改造資金の融資制度などにより水洗化の普及促進を図っています。

１．普及促進指導対策

未接続家屋に対する指導

処理区域内の未接続家屋に対して、職員が戸別訪問により実態を調査し、それをもとに水洗化への勧奨・指導を行っています。

２．普及促進支援対策

［水洗便所改造資金融資制度］

し尿を公共下水道又は農村下水道に排除するために便所を改造する場合、その工事資金を融資する制度
元金均等月賦償還（48ヶ月以内）

年度	昭和44	45	46	47	48	49～51	52	53～63	平成元～5	6	7～
融資限度額（1戸あたり）	6万円		8万円	10万円	12万円	20万円	25万円	30万円	40万円	50万円	70万円
償還月数	20月						25月	30月		36月	48月
貸付利息	年5分5厘	無利子									

（３）年度別水洗化状況（公共下水道）

年度	水洗化可能戸数		水洗化戸数		水洗化率	水洗便所改造資金		
	単年度	累計	単年度	累計		融資戸数	戸数累計	融資額
昭和	戸	戸	戸	戸	%	戸	戸	千円
44	1,602	1,602	200	200	12.5	16	16	960
50	3,902	19,213	3,520	11,830	61.6	1,162	3,814	223,870
55	5,442	36,353	3,795	30,188	83.0	1,797	11,129	496,800
60	1,953	54,979	3,277	50,809	92.4	1,020	18,106	273,820
平成元	3,494	71,625	3,588	66,212	92.4	829	21,977	252,710
2	1,372	72,997	3,551	69,763	95.6	676	22,653	217,740
3	3,309	76,306	2,428	72,191	94.6	780	23,433	257,070
4	2,299	78,605	2,655	74,846	95.2	624	24,057	202,490
5	2,355	80,960	2,613	77,459	95.7	419	24,476	137,650
6	9,259	90,219	2,055	79,514	88.1	518	24,994	207,610
7	3,707	93,926	4,727	84,241	89.7	1,133	26,127	530,590
8	3,318	97,244	3,862	88,103	90.6	837	26,964	399,810
9	4,753	101,997	4,888	92,991	91.2	572	27,536	281,150
10	3,151	105,148	2,861	95,852	91.2	490	28,026	238,660
11	4,828	109,976	3,616	99,468	90.4	317	28,343	144,640
12	4,793	114,769	4,696	104,164	90.8	402	28,745	189,510
13	4,198	118,967	4,253	108,417	91.1	317	29,062	146,160
14	4,222	123,189	3,665	112,082	90.1	253	29,315	108,830
15	2,915	126,104	3,374	115,456	91.6	138	29,453	58,480
16	3,448	129,552	3,219	118,675	91.6	150	29,603	64,150
17	2,923	132,475	2,900	121,575	91.8	80	29,683	32,910
18	3,726	136,201	2,978	124,553	91.4	74	29,757	33,510
19	2,844	139,045	2,778	127,331	91.6	96	29,853	37,490
20	1,820	140,865	2,586	129,917	92.2	70	29,923	29,460
21	1,977	142,842	2,244	132,161	92.5	65	29,988	26,180
22	2,017	144,859	2,340	134,501	92.8	60	30,048	22,580
23	1,768	146,627	2,064	136,565	93.1	35	30,083	15,410
24	2,106	148,733	2,217	138,782	93.3	31	30,114	11,370
25	△ 6,889	141,844	△ 2,506	136,276	96.1	22	30,136	9,086
26	1,263	143,107	1,425	137,701	96.2	21	30,157	8,610
27	2,102	145,209	2,072	139,773	96.3	20	30,177	8,940
28	1,420	146,629	1,817	141,590	96.6	20	30,197	9,260
29	1,231	147,860	1,615	143,205	96.9	7	30,204	4,940
30	1,243	149,103	1,719	144,924	97.2	5	30,209	2,450
令和元	1,342	150,445	1,645	146,569	97.4	7	30,216	2,750
2	1,071	151,516	1,286	147,855	97.6	2	30,218	1,400
3	1,026	152,542	1,163	149,018	97.7	1	30,219	340
4	1,090	153,632	1,221	150,239	97.8	1	30,220	700
5	869	154,501	950	151,189	97.9	1	30,221	360

※平成25年度に実施した詳細調査の結果、水洗化可能戸数及び水洗化戸数が減少した。

7　料金制度等

（１）下水道事業受益者負担金

受益者負担金は、特定の事業により著しい利益を受ける者に対して、その利益を受ける限度において事業費の一部を負担させようとするもので、金沢市では、昭和43年3月旧都市計画法第6条の規定に基づく省令の制定により、受益者負担金制度を採用し、昭和47年12月に条例化し、下水道事業の推進を図っています。

〈下水道受益者負担金〉

負担区	地　　積	対　象　事　業　費	負担率	単位負担金額	公　告　年　月　日
1	3,360,000㎡	2,695,518,000円	1/5	160円/㎡	S43. 5.　1
2	11,900,000㎡	11,586,883,000円	1/5	194円/㎡	S48. 2. 21
3	13,360,000㎡	20,010,031,000円	1/5	299円/㎡	S52. 3. 11
4	12,450,000㎡	20,483,040,000円	1/5	329円/㎡	S59. 2.　1
5	14,960,000㎡	28,338,000,000円	1/5	378円/㎡	S63. 2. 22
6	13,880,000㎡	119,489,000,000円	5%	430円/㎡	H　7. 3. 31
7	8,404,000㎡	76,407,000,000円	5%	454円/㎡	H11. 3. 31

（２）下水道使用料

下水道使用料は、下水道の使用者から使用量に応じて徴収し施設の維持管理費等にあてています。
金沢市の使用料は、基本使用料と従量使用料からなり、累進使用料体系となっています。

〈下水道使用料の額（１㎥当たり）〉　　（単位:円）

使用水量	S44.4～52.4	52.5～56.6	56.7～57.3	57.4～58.3	58.4～60.5	60.6～62.5	62.6～H1.5	H1.6～4.5	4.6～6.5	6.6～8.3	8.4～10.3	10.4～21.3	21.4～
1～30 m³	12	18	33	38	49	55	64	71	76	89	基本使用量 0～10m³ 1,000 以下超過量 11～30m³ 104	1,090 114	基本使用料 900 1～10m³ 27 11～30m³ 124
31～50	12	19	34	40	52	57	66	73	78	91	107	117	129
51～100	12	20	36	42	55	59	68	75	80	93	109	120	135
101～200	12	21	38	44	57	61	70	77	82	95	112	124	140
201～300	12	23	41	48	62	66	75	82	87	100	118	130	146
301～500	12	25	45	52	68	72	81	88	92	105	124	136	154
501～1,000	12	27	49	57	74	76	85	92	97	110	130	143	162
1,001m³～	12	29	53	62	80	81	90	97	102	115	136	150	171
公衆浴場 1m³～	6	9	17	19	19	19	22	22	22	22	基本使用量0～100㎥ 2,000 以下超過量 25		

（３）使用料改定の経緯

区　　分	S44.4～52.4	52.5～56.6	56.7～57.3	57.4～58.3	58.4～60.5	60.6～62.5	62.6～H1.5	H1.6～4.5	4.6～6.5	6.6～8.3	8.4～10.3	10.4～21.3	21.4～
平均改定率 %	－	91.00	81.00	16.60	29.80	6.70	14.69	10.10	6.60	15.98	18.37	9.62	8.28
一般家庭平均 円 月20m³の下水道使用料	240	360	660	760	980	1,100	1,280	1,420	1,520	1,780	2,040	2,230	2,410

（４）下水道使用料の年度別推移

（単位　件:㎥:円　税込）

項目 / 年度	上水道			井戸水			公衆浴場			合計		
	延件数	使用水量	使用料	延件数	使用水量	使用料	延件数	使用水量	使用料	延件数	使用水量	使用料
昭和44	0	697,709	8,372,508	0	111,555	1,338,660	0	24,854	149,124	0	834,118	9,860,292
45	0	1,250,066	15,000,782	0	148,833	1,785,996	0	36,800	220,800	0	1,435,699	17,007,578
46	0	2,112,373	25,348,476	0	259,492	3,113,904	0	52,950	317,700	0	2,424,815	28,780,080
47	89,894	4,449,361	53,392,332	1,404	716,537	8,598,444	174	92,801	556,806	91,472	5,258,699	62,547,582
48	125,195	6,551,175	78,614,107	2,172	1,589,000	19,068,000	219	113,600	681,600	127,586	8,253,775	98,363,707
49	152,435	7,727,457	92,729,543	2,379	4,593,614	55,123,368	251	129,300	775,800	155,065	12,450,371	148,628,711
50	183,754	9,735,971	116,831,662	3,242	5,069,806	60,837,672	290	148,600	891,600	187,286	14,954,377	178,560,934
51	221,477	11,032,043	132,384,520	3,515	7,697,310	92,367,720	330	301,430	1,808,580	225,322	19,030,783	226,560,820
52	270,607	12,570,204	251,182,014	4,093	8,070,593	212,165,508	373	351,697	3,075,332	275,073	20,992,494	466,422,854
53	329,928	13,892,793	286,286,477	4,741	7,922,288	218,008,208	468	411,428	3,702,852	335,137	22,226,509	507,997,537
54	377,512	15,210,940	310,050,129	5,143	7,690,627	212,314,188	483	429,588	3,866,292	383,138	23,331,155	526,230,609
55	426,558	16,385,728	331,541,736	5,491	6,670,905	182,285,641	523	415,512	3,739,608	432,572	23,472,145	517,566,985
56	486,422	17,955,756	561,224,543	6,031	6,270,026	270,707,525	552	418,452	6,014,044	493,005	24,644,234	837,946,112
57	548,270	19,201,096	794,951,531	6,769	6,244,462	353,899,993	590	456,621	8,598,509	555,629	25,902,179	1,157,450,033
58	624,756	21,975,006	1,162,876,738	8,629	6,367,587	461,093,694	658	502,144	9,536,973	634,043	28,844,737	1,633,507,405
59	691,858	24,143,896	1,290,972,081	8,499	6,255,911	460,895,103	726	562,116	10,680,204	701,083	30,961,923	1,762,547,388
60	741,430	25,539,377	1,466,657,959	9,454	5,750,953	428,755,093	778	556,310	10,569,890	751,662	31,846,640	1,905,982,942
61	784,198	25,959,810	1,512,265,400	10,455	5,205,329	387,334,685	769	553,055	10,508,045	795,422	31,718,194	1,910,108,130
62	853,548	27,963,768	1,830,079,847	11,221	5,197,801	421,887,421	768	551,809	11,721,247	865,537	33,713,378	2,263,688,515
63	929,348	29,513,461	1,978,746,255	11,881	5,265,181	438,628,566	755	526,797	11,589,534	941,984	35,305,439	2,428,964,355
平成元	1,004,256	31,581,590	2,288,400,875	12,323	5,487,291	487,376,538	772	541,933	11,922,526	1,017,351	37,610,814	2,787,699,939
2	1,061,900	33,885,034	2,518,865,922	12,916	5,721,732	501,575,469	784	556,012	11,865,296	1,075,600	40,162,778	3,032,306,687
3	1,109,820	34,887,115	2,586,297,792	14,920	5,934,413	520,494,778	799	582,657	12,445,099	1,125,539	41,404,185	3,119,237,669
4	1,129,360	35,646,552	2,756,304,473	16,054	5,905,759	552,407,034	797	543,234	11,951,148	1,146,211	42,095,545	3,320,662,655
5	1,174,720	35,959,682	2,824,491,704	16,606	5,795,356	546,282,277	760	520,227	11,444,994	1,192,086	42,275,265	3,382,218,975
6	1,206,950	37,284,043	3,284,828,874	16,736	5,744,949	599,791,704	714	533,992	11,747,824	1,224,400	43,562,984	3,896,368,402
7	1,257,874	37,489,040	3,431,329,822	16,548	5,562,471	593,199,171	724	531,176	12,304,642	1,275,146	43,582,687	4,036,833,635
8	1,384,068	39,906,936	4,382,426,387	17,318	5,514,123	691,538,435	738	531,961	13,018,342	1,402,124	45,953,020	5,086,983,164
9	1,495,016	41,435,545	4,628,749,424	18,658	5,598,718	707,749,260	733	491,857	12,162,741	1,514,407	47,526,120	5,348,661,425
10	1,572,150	42,413,868	5,440,870,445	18,535	5,648,782	798,584,070	807	475,794	12,732,738	1,591,492	48,538,444	6,252,187,253
11	1,619,415	43,008,121	5,576,815,707	18,744	5,741,141	803,220,474	821	486,890	12,396,650	1,638,980	49,236,152	6,392,432,831
12	1,690,422	44,301,463	5,667,885,557	18,922	5,738,774	852,768,375	815	460,493	14,977,296	1,710,159	50,500,730	6,535,631,228
13	1,748,404	44,699,958	5,756,465,684	19,304	5,843,850	857,165,868	813	503,805	13,576,017	1,768,521	51,047,613	6,627,207,569
14	1,800,128	44,968,767	5,803,210,076	19,323	5,846,790	856,479,981	631	527,158	14,048,687	1,820,082	51,342,715	6,673,738,744
15	1,861,220	45,531,351	5,857,207,401	18,876	5,842,371	859,534,162	581	536,807	14,238,775	1,880,677	51,910,529	6,730,980,338

（単位　件:㎥:円　税込）

項目 年度	上水道			井戸水			公衆浴場			合計		
	延件数	使用水量	使用料	延件数	使用水量	使用料	延件数	使用水量	使用料	延件数	使用水量	使用料
16	1,904,958	45,941,532	5,912,443,222	18,519	5,785,685	852,497,706	564	548,059	14,537,845	1,924,041	52,275,276	6,779,478,773
17	1,949,288	46,371,580	5,974,097,140	18,537	6,041,366	877,902,556	553	568,608	14,408,471	1,968,378	52,981,554	6,866,408,167
18	1,993,142	46,044,449	5,926,306,348	18,431	5,922,273	874,030,337	525	551,535	14,609,588	2,012,098	52,518,257	6,814,946,273
19	2,030,158	46,441,850	5,979,114,731	18,064	5,966,342	881,428,259	497	469,737	11,844,225	2,048,719	52,877,929	6,872,387,215
20	2,065,780	46,468,645	5,991,798,828	17,576	5,833,525	861,991,001	441	400,495	10,588,920	2,083,797	52,702,665	6,864,378,749
21	2,091,560	46,550,039	6,418,557,954	17,323	5,725,145	948,312,177	415	353,078	9,345,496	2,109,298	52,628,262	7,376,215,627
22	2,231,121	47,357,287	6,567,487,736	25,379	5,760,102	956,800,122	488	305,993	7,970,466	2,256,988	53,423,382	7,532,258,324
23	2,253,530	46,866,747	6,481,800,244	25,171	5,808,289	974,339,379	462	296,582	7,743,225	2,279,163	52,971,618	7,463,882,848
24	2,278,178	46,585,683	6,466,910,169	24,796	5,608,830	940,160,116	449	289,747	7,578,113	2,303,423	52,484,260	7,414,648,398
25	2,302,948	46,229,564	6,425,909,604	24,617	5,395,065	903,643,666	443	294,245	7,678,650	2,328,008	51,918,874	7,337,231,920
26	2,329,452	45,940,841	6,555,512,802	24,186	5,355,471	922,860,343	454	285,452	7,678,746	2,354,092	51,581,764	7,486,051,891
27	2,364,703	46,429,193	6,665,230,370	22,844	5,568,299	963,416,231	401	282,116	7,488,088	2,387,948	52,279,608	7,636,134,689
28	2,392,167	46,570,743	6,692,483,710	21,882	5,361,009	926,380,885	349	270,067	7,187,319	2,414,398	52,201,819	7,626,051,914
29	2,418,497	47,047,310	6,765,887,512	21,646	5,383,948	930,404,734	348	259,905	6,997,397	2,440,491	52,691,163	7,703,289,643
30	2,457,168 (12,741)	46,513,651 (293,153)	6,692,493,274 (40,652,534)	26,675 (5,324)	5,322,712 (116,108)	916,250,148 (16,434,617)	342 (−)	260,121 (−)	6,962,706 (−)	2,484,185 (18,065)	52,096,484 (409,261)	7,615,706,128 (57,087,151)
令和元	2,478,049 (12,796)	46,242,019 (289,151)	6,732,741,276 (40,969,228)	25,738 (5,247)	5,201,794 (106,694)	901,778,257 (15,332,447)	339 (−)	261,771 (−)	7,055,352 (−)	2,504,126 (18,043)	51,705,584 (395,845)	7,641,574,885 (56,301,675)
2	2,496,315 (8,927)	47,033,006 (207,616)	6,049,405,655 (25,321,341)	24,488 (4,813)	4,504,392 (107,318)	777,527,562 (14,351,279)	324 (−)	225,919 (−)	5,957,985 (−)	2,521,127 (13,740)	51,763,317 (314,934)	6,832,891,202 (39,672,620)
3	2,513,443 (9,008)	46,363,631 (204,352)	6,805,042,132 (29,594,164)	23,783 (4,763)	4,619,952 (92,679)	808,014,913 (13,568,140)	313 (−)	222,488 (−)	6,071,560 (−)	2,537,539 (13,771)	51,206,071 (297,031)	7,619,128,605 (43,162,304)
4	2,525,943 (9,004)	46,201,388 (217,774)	6,808,935,032 (32,265,984)	23,393 (4,788)	4,702,897 (91,380)	823,444,432 (13,299,283)	300 (−)	198,631 (−)	5,629,552 (−)	2,549,636 (13,792)	51,102,916 (309,154)	7,638,009,016 (45,565,267)
5	2,540,050 (9,038)	45,583,966 (211,732)	6,708,187,939 (27,861,028)	23,028 (4,733)	4,822,037 (90,189)	853,685,160 (13,099,353)	317 (−)	219,280 (−)	6,336,780 (−)	2,563,395 (13,771)	50,625,283 (301,921)	7,568,209,879 (40,960,381)

※平成22年度以降の延件数は抽出条件を変更

※平成30年度から農村下水道分を合算。下段は農村下水道分（内数）。

（５）下水道使用料収納体系別状況

区分 / 年月	調定合計			納付制			口座振替		
	件数	金額	1件あたり	件数	比率	金額	件数	比率	金額
	件	円	円	件	%	円	件	%	円
令和2年度	1,200,168	6,832,891,202	5,693	252,052	21.00	1,212,419,020	948,116	79.00	5,620,472,182
3年度	1,225,045	7,619,128,605	6,219	257,444	21.02	1,374,409,375	967,601	78.98	6,244,719,230
4年度	1,230,713	7,638,009,016	6,206	258,414	21.00	1,361,626,006	972,299	79.00	6,276,383,010
5年度	1,241,032	7,568,209,879	6,098	258,172	20.80	1,359,440,946	982,860	79.20	6,208,768,933
(対前年増減)	(10,319)	(△ 69,799,137)	(△ 108)	(△ 242)	(△ 0.20)	(△ 2,185,060)	(10,561)	(0.20)	(△ 67,614,077)
5. 4	101,185	592,733,865	5,858	22,660	22.39	109,620,596	78,525	77.61	483,113,269
5	105,412	627,878,989	5,956	21,925	20.80	111,024,088	83,487	79.20	516,854,901
6	100,540	615,643,523	6,123	21,611	21.49	118,193,027	78,929	78.51	497,450,496
7	105,252	637,355,896	6,056	21,437	20.37	112,487,213	83,815	79.63	524,868,683
8	100,557	614,997,900	6,116	21,532	21.41	113,219,602	79,025	78.59	501,778,298
9	105,286	661,413,442	6,282	21,404	20.33	111,707,404	83,882	79.67	549,706,038
10	100,652	613,774,906	6,098	21,560	21.42	112,211,816	79,092	78.58	501,563,090
11	105,288	645,808,898	6,134	21,459	20.38	112,401,020	83,829	79.62	533,407,878
12	100,832	619,821,412	6,147	21,638	21.46	115,928,246	79,194	78.54	503,893,166
6. 1	105,432	646,585,304	6,133	21,731	20.61	112,871,480	83,701	79.39	533,713,824
2	101,258	642,703,206	6,347	20,239	19.99	116,621,805	81,019	80.01	526,081,401
3	109,338	649,492,538	5,940	20,976	19.18	113,154,649	88,362	80.82	536,337,889

※平成30年度から、農村下水道分を合算。

※新型コロナウィルス感染症に係る支援策として、令和２年８月分調定から令和２年11月分調定まで水道・下水道基本料金を減免

（６）下水道使用料収入状況（現年度収入）

区分 / 年月	調定合計		収入合計		収入率		未収金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
	件	円	件	円	%	%	件	円
5. 4	101,185	592,733,865	101,069	592,413,889	99.89	99.95	116	319,976
5	105,412	627,878,989	105,304	627,500,050	99.90	99.94	108	378,939
6	100,540	615,643,523	100,408	615,294,565	99.87	99.94	132	348,958
7	105,252	637,355,896	105,128	636,977,412	99.88	99.94	124	378,484
8	100,557	614,997,900	100,429	614,635,293	99.87	99.94	128	362,607
9	105,286	661,413,442	105,126	660,878,835	99.85	99.92	160	534,607
10	100,652	662,977,506	100,517	662,467,623	99.87	99.92	135	509,883
11	105,288	645,808,898	105,056	644,615,743	99.78	99.82	232	1,193,155
12	100,832	619,821,412	100,255	617,124,900	99.43	99.56	577	2,696,512
6. 1	105,432	646,585,304	103,827	637,999,860	98.48	98.67	1,605	8,585,444
2	101,258	642,703,206	97,781	616,595,932	96.57	95.94	3,477	26,107,274
3	109,338	649,492,538	49,404	310,652,886	45.18	47.83	59,934	338,839,652
合計	1,241,032	7,617,412,479	1,174,304	7,237,156,988	94.62	95.01	66,728	380,255,491

※平成30年度から、農村下水道分を合算。

※収入状況は、令和5年3月31日現在の数値を示す。

8　財務の状況

（１）財務状況の推移

ア　収益的収入及び支出（消費税抜き）

（単位：千円）

区分		令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
収益的収支	**事業収益（Ａ）**	**15,663,272**	**16,061,428**	**16,540,906**	**16,340,063**
	営業収益	8,743,666	9,361,267	9,414,561	9,358,604
	（下水道使用料）	(6,212,170)	(6,926,940)	(6,944,103)	(6,880,653)
	営業外収益	6,718,775	6,644,460	7,125,568	6,981,459
	その他	200,831	55,701	777	－
	事業費用（Ｂ）	**15,336,882**	**15,083,312**	**15,274,342**	**15,543,682**
	人件費	499,747	477,227	518,325	567,289
	支払利息	1,957,025	1,754,623	1,569,486	1,429,175
	減価償却費	9,595,659	9,509,094	9,741,170	9,514,769
	動力費	211,611	229,310	287,257	327,018
	修繕費	594,591	637,082	654,038	1,036,966
	薬品費	50,069	49,649	54,759	67,597
	委託料	1,452,037	1,488,918	1,581,195	1,683,073
	その他	976,143	937,409	868,112	917,795
	差引（Ａ）－（Ｂ）	**326,390**	**978,116**	**1,266,564**	**796,381**

（注）人件費には、児童手当を含む。

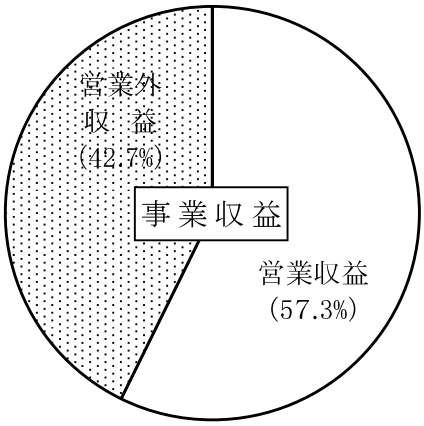
イ　資本的収入及び支出（消費税込み）

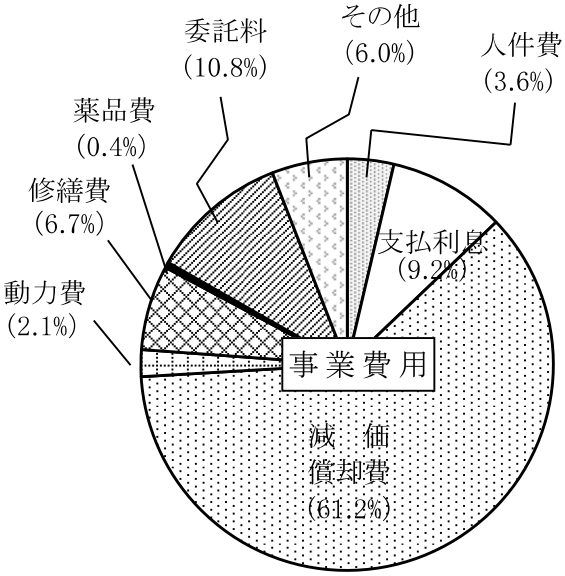
（単位：千円）

区分		令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
資本的収支	**資本的収入（Ｃ）**	**6,960,337**	**8,840,656**	**6,914,068**	**7,536,486**
	企業債	4,150,700	5,298,400	3,931,200	4,489,800
	他会計負担金	25,586	23,032	21,885	17,281
	国庫補助金	1,616,156	2,225,453	1,628,817	1,619,553
	工事負担金	13,342	37,706	28,287	54,305
	その他	1,154,553	1,256,065	1,303,879	1,355,547
	資本的支出（Ｄ）	**14,006,620**	**15,661,985**	**14,334,792**	**14,725,809**
	建設改良費	4,311,223	5,713,812	4,384,833	5,050,082
	企業債償還金	9,693,997	9,947,833	9,949,259	9,675,367
	その他	1,400	340	700	360
	差引（Ｃ）－（Ｄ）	**△ 7,046,283**	**△ 6,821,329**	**△ 7,420,724**	**△ 7,189,323**

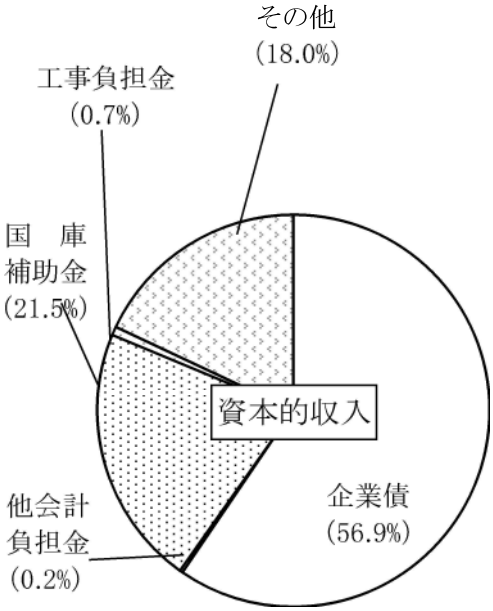
令和5年度下水道事業財務状況構成図

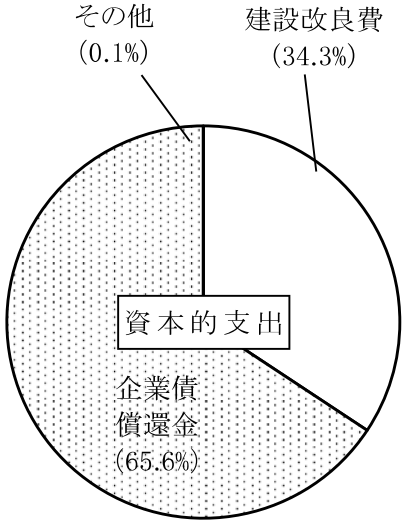
収益的収支





資本的収支

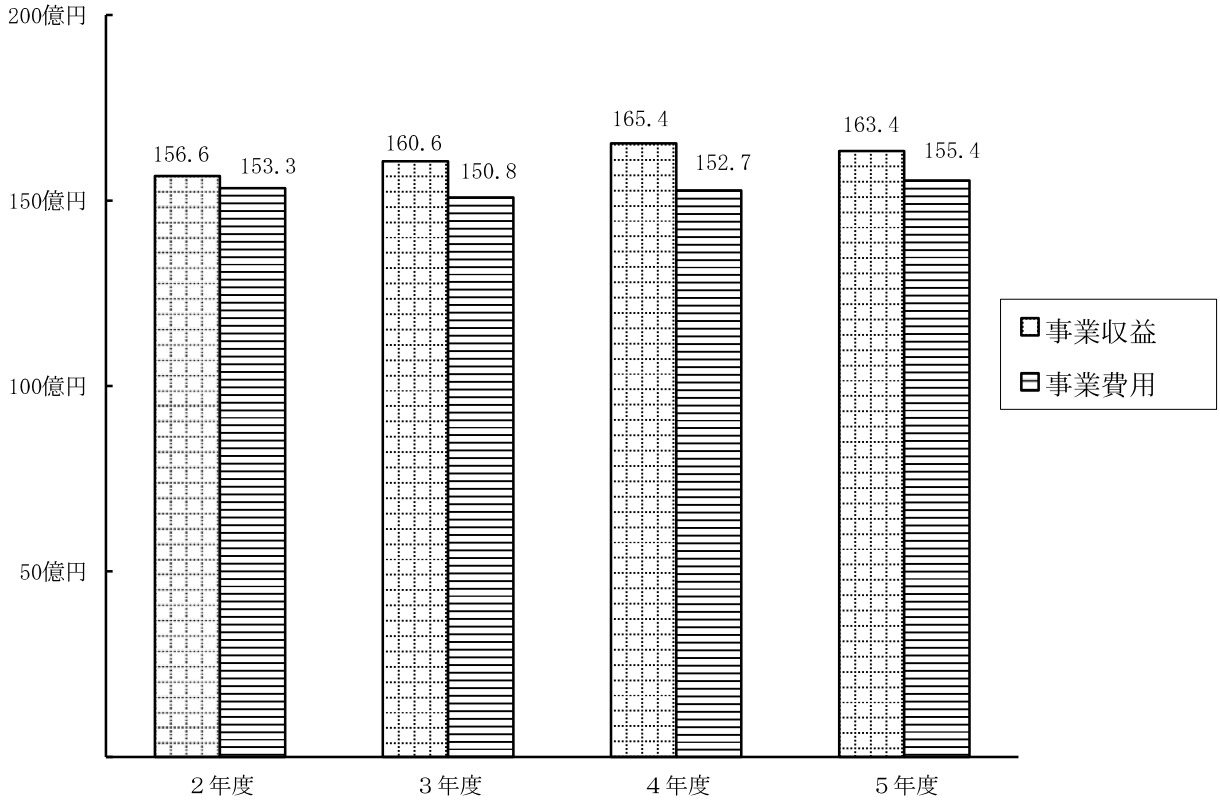




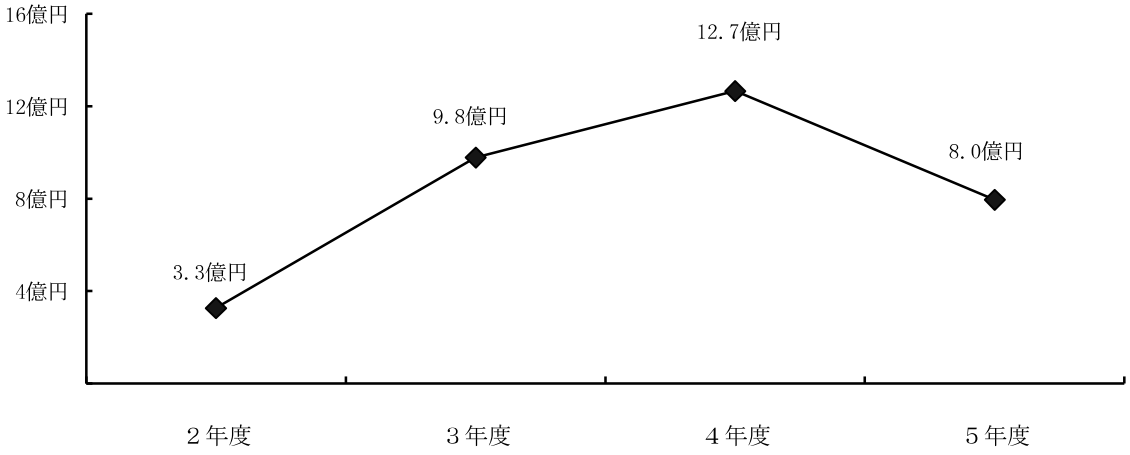
（２）損益計算書比較

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
	円	%	円	%	円	%	円	%
事業収益	**15,663,271,905**	**100.0**	**16,061,428,029**	**100.0**	**16,540,906,203**	**100.0**	**16,340,062,842**	**100.0**
営業収益	8,743,666,384	55.8	9,361,266,913	58.3	9,414,560,597	56.9	9,358,604,396	57.3
下水道使用料	6,212,170,437	39.6	6,926,939,574	43.1	6,944,103,408	42.0	6,880,652,760	42.1
他会計負担金	2,343,179,993	15.0	2,250,778,960	14.0	2,274,092,636	13.7	2,289,223,352	14.0
その他営業収益	188,315,954	1.2	183,548,379	1.2	196,364,553	1.2	188,728,284	1.2
営業外収益	6,718,774,789	42.9	6,644,459,772	41.4	7,125,568,310	43.1	6,981,458,446	42.7
受取利息及び配当金	286,030	0.0	96,048	0.0	143,916	0.0	130,356	0.0
補助金	4,790,500	0.0	3,421,000	0.0	234,000	0.0	300,000	0.0
他会計負担金	2,659,980,201	17.0	2,557,708,958	15.9	3,012,025,089	18.2	2,966,285,816	18.1
長期前受金戻入	4,044,198,563	25.8	4,053,289,876	25.3	4,097,774,579	24.8	3,983,284,381	24.4
雑収益	9,519,495	0.1	29,943,890	0.2	15,390,726	0.1	31,457,893	0.2
特別利益	200,830,732	1.3	55,701,344	0.3	777,296	0.0	－	－
その他特別利益	200,830,732	1.3	55,701,344	0.3	777,296	0.0	－	－
事業費用	**15,336,881,961**	**100.0**	**15,083,312,265**	**100.0**	**15,274,342,677**	**100.0**	**15,543,682,302**	**100.0**
営業費用	13,113,614,014	85.5	13,210,066,592	87.6	13,566,716,848	88.8	13,965,266,707	89.8
管渠費	657,811,633	4.3	660,250,189	4.4	647,022,980	4.2	916,795,569	5.9
ポンプ場費	249,976,251	1.6	238,411,200	1.6	284,950,535	1.9	373,207,469	2.4
水質管理施設費	1,850,626,196	12.1	1,957,763,262	13.0	2,100,329,662	13.8	2,261,097,934	14.5
排水設備普及対策費	86,780,706	0.6	83,450,377	0.6	82,879,907	0.5	83,279,898	0.5
下水道使用料徴収事務費	326,167,647	2.1	330,966,437	2.2	336,108,189	2.2	361,662,514	2.3
総係費	263,710,508	1.7	239,409,644	1.5	297,382,252	1.9	322,663,624	2.1
減価償却費	9,595,658,810	62.6	9,509,094,038	63.0	9,741,169,917	63.8	9,514,768,735	61.2
資産減耗費	82,882,263	0.5	190,721,445	1.3	76,873,406	0.5	131,790,964	0.9
営業外費用	2,022,437,215	13.2	1,818,822,792	12.1	1,637,193,260	10.7	1,515,332,595	9.8
支払利息及び企業債取扱諸費	1,957,025,283	12.8	1,754,623,144	11.7	1,569,486,333	10.3	1,429,174,909	9.2
雑支出	65,411,932	0.4	64,199,648	0.4	67,706,927	0.4	86,157,686	0.6
特別損失	200,830,732	1.3	54,422,881	0.3	70,432,569	0.5	63,083,000	0.4
固定資産売却損	－	－	－	－	1,193,541	0.0	－	－
減損損失	－	－	－	－	－	－	－	－
その他特別損失	200,830,732	1.3	54,422,881	0.3	69,239,028	0.5	63,083,000	0.4
当年度純利益	**326,389,944**	**－**	**978,115,764**	**－**	**1,266,563,526**	**－**	**796,380,540**	**－**
前年度繰越利益剰余金又は前年度繰越欠損金	556,557	－	946,501	－	62,265	－	625,791	－
その他未処分利益剰余金変動額	－	－	－	－	－	－	－	－
当年度未処分利益剰余金又は当年度未処理欠損金	326,946,501	－	979,062,265	－	1,266,625,791	－	797,006,331	－

下水道事業会計収支決算年度別比較



当期純利益の推移



（３）貸借対照表比較

資産の部

区　　分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金　　額	構成比率	金　　額	構成比率	金　　額	構成比率	金　　額	構成比率
	円	%	円	%	円	%	円	%
固　定　資　産	**246,142,538,526**	**98.1**	**241,748,085,719**	**98.0**	**236,377,948,394**	**98.0**	**231,493,048,797**	**97.9**
有形固定資産	243,134,345,739	96.9	238,915,770,751	96.8	233,728,032,088	96.8	228,892,942,101	96.8
土地	13,321,832,818	5.3	13,321,751,030	5.4	13,329,534,532	5.5	13,329,534,532	5.6
立木	364,698	0.0	364,698	0.0	6,593,665	0.0	6,593,665	0.0
建物	13,548,516,601	5.4	15,044,156,660	6.1	14,539,204,840	6.0	14,472,667,622	6.1
構築物	196,887,176,374	78.5	192,987,178,855	78.2	189,123,269,248	78.4	185,263,836,544	78.4
機械及び装置	15,489,071,764	6.2	14,303,307,157	5.8	13,037,661,337	5.4	11,619,238,369	4.9
車両運搬具	6,654,593	0.0	4,808,085	0.0	5,030,186	0.0	3,049,012	0.0
工具器具備品	42,856,267	0.0	39,263,812	0.0	36,213,767	0.0	37,607,852	0.0
建設仮勘定	3,837,872,624	1.5	3,214,940,454	1.3	3,650,524,513	1.5	4,160,414,505	1.8
無形固定資産	3,003,497,287	1.2	2,829,606,668	1.2	2,648,213,206	1.2	2,598,953,696	1.1
電話加入権	366,400	0.0	366,400	0.0	366,400	0.0	366,400	0.0
施設利用権	2,986,840,462	1.2	2,820,013,326	1.2	2,634,780,851	1.2	2,460,570,172	1.0
その他無形固定資産	16,290,425	0.0	9,226,942	0.0	13,065,955	0.0	138,017,124	0.1
投資その他の資産	4,695,500	0.0	2,708,300	0.0	1,703,100	0.0	1,153,000	0.0
長期貸付金	4,695,500	0.0	2,708,300	0.0	1,703,100	0.0	1,153,000	0.0
公共下水道事業減債基金	－	－	－	－	－	－	－	－
その他投資	－	－	－	－	－	－	－	－
流　動　資　産	**4,747,246,755**	**1.9**	**5,064,979,735**	**2.0**	**4,911,699,229**	**2.0**	**4,951,846,747**	**2.1**
現金・預金	4,179,541,928	1.7	4,506,729,173	1.8	4,215,437,384	1.7	4,221,550,795	1.8
未収金	590,391,969	0.2	570,788,329	0.2	711,044,479	0.3	741,807,800	0.3
貸倒引当金	△ 23,953,875	0.0	△ 18,739,887	0.0	△ 14,998,678	0.0	△ 12,313,121	0.0
前払金	－	－	2,854,000	0.0	－	－	－	-
その他流動資産	1,266,733	0.0	3,348,120	0.0	216,044	0.0	801,273	0.0
資　産　合　計	**250,889,785,281**	**100.0**	**246,813,065,454**	**100.0**	**241,289,647,623**	**100.0**	**236,444,895,544**	**100.0**

負債及び資本の部

区　　分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金　　額	構成比率	金　　額	構成比率	金　　額	構成比率	金　　額	構成比率
	円	%	円	%	円	%	円	%
固　定　負　債	**114,328,280,685**	**45.6**	**109,683,761,535**	**44.4**	**103,963,337,468**	**43.1**	**98,884,197,548**	**41.8**
企業債	113,601,900,229	45.3	108,951,041,238	44.1	103,206,874,490	42.8	98,119,397,713	41.5
建設改良費等の財源に充てるための企業債	113,601,900,229	45.3	108,951,041,238	44.1	103,206,874,490	42.8	98,119,397,713	41.5
引当金	726,380,456	0.3	732,720,297	0.3	756,462,978	0.3	764,799,835	0.3
退職給付引当金	726,380,456	0.3	732,720,297	0.3	756,462,978	0.3	764,799,835	0.3
流　動　負　債	**11,494,083,692**	**4.6**	**11,695,659,806**	**4.8**	**11,437,227,473**	**4.7**	**11,820,941,456**	**5.1**
企業債	9,947,832,351	4.0	9,949,258,991	4.0	9,675,366,748	4.0	9,577,276,777	4.1
建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,947,832,351	4.0	9,949,258,991	4.0	9,675,366,748	4.0	9,577,276,777	4.1
未払金	1,225,262,051	0.5	1,426,136,711	0.6	1,452,274,153	0.6	1,821,525,693	0.8
未払費用	146,750,307	0.1	139,930,235	0.1	116,159,781	0.0	191,211,866	0.1
引当金	55,773,000	0.0	53,856,000	0.0	57,384,000	0.0	59,320,000	0.0
賞与等引当金	55,773,000	0.0	53,856,000	0.0	57,384,000	0.0	59,320,000	0.0
その他流動負債	118,465,983	0.0	126,477,869	0.1	136,042,791	0.1	171,607,120	0.1
繰　延　収　益	**90,806,129,831**	**36.2**	**88,993,586,231**	**36.1**	**86,890,988,546**	**36.1**	**84,648,348,226**	**35.8**
長期前受金	90,806,129,831	36.2	88,993,586,231	36.1	86,890,988,546	36.1	84,648,348,226	35.8
資　　本　　金	**25,609,744,183**	**10.2**	**27,939,628,220**	**11.3**	**29,542,292,988**	**12.2**	**32,188,226,626**	**13.6**
資本金	25,609,744,183	10.2	27,939,628,220	11.3	29,542,292,988	12.2	32,188,226,626	13.6
剰　　余　　金	**8,651,546,890**	**3.4**	**8,500,429,662**	**3.4**	**9,455,801,148**	**3.9**	**8,903,181,688**	**3.7**
資本剰余金	7,196,600,389	2.9	7,195,367,397	2.9	7,210,175,357	3.0	7,210,175,357	3.0
受贈財産評価額	271,622,714	0.1	271,622,714	0.1	285,761,074	0.1	285,761,074	0.1
国庫補助金	6,402,260,986	2.6	6,401,269,024	2.6	6,401,938,624	2.7	6,401,938,624	2.7
県補助金	71,561,230	0.0	71,561,230	0.0	71,561,230	0.0	71,561,230	0.0
他会計負担金	208,596,978	0.1	208,535,094	0.1	208,535,094	0.1	208,535,094	0.1
受益者負担金	242,558,481	0.1	242,379,335	0.1	242,379,335	0.1	242,379,335	0.1
利益剰余金	1,454,946,501	0.5	1,305,062,265	0.5	2,245,625,791	0.9	1,693,006,331	0.7
減債積立金	1,128,000,000	0.4	326,000,000	0.1	979,000,000	0.4	896,000,000	0.4
当年度未処分利益剰余金	326,946,501	0.1	979,062,265	0.4	1,266,625,791	0.5	797,006,331	0.3
負債・資本合計	**250,889,785,281**	**100.0**	**246,813,065,454**	**100.0**	**241,289,647,623**	**100.0**	**236,444,895,544**	**100.0**

（４）経営分析

① 業務比率

項　　目	公　　式	2年度	3年度	4年度	5年度	備　　考
負　荷　率 (%)	一日平均処理水量 / 一日最大処理水量 × 100	62.9	62.6	54.2	61.1	施設の利用度を把握する。 100%に近い程良い。
施設利用率 (%)	一日平均処理水量 / 施設能力 × 100	64.4	62.7	61.4	63.1	負荷率×最大稼働率 原則として100%に近い程良い。
最大稼働率 (%)	一日最大処理水量 / 施設能力 × 100	102.4	100.1	113.3	103.3	施設の利用の適切性をみる。 高い程良いが、余り100%に近づいても良くない。
有　収　率 (%)	年間有収汚水量 / 年間汚水処理水量 × 100	84.1	84.8	85.4	81.8	処理場で処理された汚水のうち、料金として徴収される水量の割合。高い程良い。
下水管使用効率 (m^3/m)	年間総処理水量 / 下水管渠延長	29.2	28.4	27.7	28.6	下水管渠1m当たりの処理量をみて、その効率をはかるもの。数値が大きい程良い。
固定資産使用効率 (m^3/万円)	年間総処理水量 / 有形固定資産(万円)	2.8	2.8	2.8	2.9	有形固定資産1万円当たりの処理量をみて、その効率をはかるもの。数値が大きい程良い。
職員一人当たり　処理水量 (m^3/人)	年間有収汚水量 / 損益勘定所属職員数	926,102	885,081	825,378	815,618	職員数は定数内の損益勘定所属職員数
職員一人当たり　処理人口 (人)	処理人口 / 損益勘定所属職員数	7,938	7,620	7,107	7,062	
職員一人当たり　営業収益 (千円/人)	営業収益 －受託工事収入 / 損益勘定所属職員数	155,619	161,121	151,353	150,643	

② 資産・負債及び資本構成比率

項　　目	公　　式	2年度	3年度	4年度	5年度	備　　考
固定資産構成比率 (%)	固定資産 / 資産合計 × 100	98.1	97.9	98.0	97.9	比率が小さい程良いが、公営企業は施設事業でもあり、一般的に高いのが特徴。
固定負債構成比率 (%)	固定負債 / 総資本 × 100	45.6	44.4	43.1	41.8	低い程良い。
自己資本構成比率 (%)	資本金 ＋ 剰余金 ＋ 繰延収益 / 総資本 × 100	49.8	50.8	52.2	53.2	50%以上が望ましい。

③ 財務比率

項　　目	公　　式	2年度	3年度	4年度	5年度	備　　考
固　定　比　率 (%)	固定資産 / 資本金＋剰余金＋繰延収益 × 100	196.8	192.7	187.8	184.1	資本で固定資産をどの程度まかなっているかをみる。 低い程良い。
固定資産対長期 資本比率(%)	固定資産 / 資本金＋剰余金＋固定負債＋繰延収益 × 100	102.8	102.8	102.8	103.1	長期適合率 100%以下が望ましい。
流　動　比　率 (%)	流動資産 / 流動負債 × 100	41.3	43.3	42.9	41.9	短期債務に対して応ずべき流動資産が十分にあるかどうかの支払能力を示しており、公営企業では100%以上が望ましい。
酸 性 試 験 比 率 (当座比率)(%)	現金預金＋(未収金－貸倒引当金) / 流動負債 × 100	41.3	43.3	42.9	41.9	当座資産(現金、預金、未収金)と流動債務の対比で、支払能力をみる。100%以上が望ましい。
現 金 預 金 比 率 (%)	現金預金 / 流動負債 × 100	36.4	38.5	36.9	35.7	即時支払能力をみる。 20%以上が望ましい。

④ 資産資本の回転率

項　　目	公　　式	2年度	3年度	4年度	5年度	備　　考
自己資本回転率 (回)	営業収益 － 受託工事収入 / (期首自己資本＋期末自己資本)×1/2	0.07	0.07	0.07	0.07	自己資本の利用度をみる。数値が高い程良い。
固定資産回転率 (回)	営業収益 － 受託工事収入 / (期首固定資産＋期末固定資産)×1/2	0.03	0.04	0.04	0.04	固定資産の利用度を表す。数値が高い程良い。
減 価 償 却 率 (%)	当年度減価償却費 / 減価償却資産＋当年度減価償却費 × 100	4.02	4.05	4.25	4.26	固定資産投下された資本の回収状況を表す。
流動資産回転率 (回)	営業収益 － 受託工事収入 / (期首流動資産＋期末流動資産)×1/2	1.68	1.90	1.88	1.89	流動資産の利用度を表す。
未 収 金 回 転 率 (回)	営業収益 － 受託工事収入 / (期首未収金＋期末未収金)×1/2	14.16	16.10	14.64	12.86	未収金の回収の程度を表す。数値が大きい程回収速度が良好。

⑤ 損益に関する比率

項目		公式	2年度	3年度	4年度	5年度	備考
総資本利益率（%）		経常利益 － 経常損失 / （期首総資本＋期末総資本）×1/2 ×100	0.13	0.39	0.55	0.36	総資本に対する利益の割合。数値が高い程良い。
総収益対総費用比率（%）		総収益 / 総費用 ×100	102.13	106.48	108.29	105.12	収益と費用の相対的な関連性を表す。
営業収支比率（%）		営業収益 －受託工事収入 / 営業費用 － 受託工事費 ×100	66.60	70.82	69.24	66.96	業務活動能率を表す。
経常収支比率（%）		経常収益 / 経常費用 ×100	102.16	106.50	108.79	105.55	
企業債元金償還金対減価償却費比率（%）		建設改良のための企業債元金償還金 / 当年度減価償却費－長期前受金戻入 ×100	141.68	146.12	138.79	134.23	起債元金が、その補てん財源である減価償却費に占める割合を表す。低い程良い。
料金収入に対する比率	企業債元金償還金（%）	建設改良のための企業債元金償還金 / 料金収入 ×100	126.61	115.09	112.79	107.91	企業債発行額が事業規模に適正かどうかを判断する基準で、低い程良い。
	企業債利息（%）	企業債利息 / 料金収入 ×100	31.50	25.33	22.60	20.77	〃
	企業債元利償還金（%）	建設改良のための企業債元利償還金 / 料金収入 ×100	158.12	140.42	135.39	128.68	〃
	職員給与費（%）	職員給与費 / 料金収入 ×100	7.95	6.81	7.37	8.16	

○各算式にて用いた用語の内容は次のとおりである。

① 減価償却資産 ＝ 有形固定資産＋無形固定資産－土地－立木－建設仮勘定－電話加入権
② 自己資本 ＝ 資本金＋剰余金＋繰延収益
③ 総資本 ＝ 資本＋負債
④ 職員給与費 ＝ 給料＋手当等＋法定福利費＋賞与等引当金繰入額＋退職給付費－児童手当
⑤ 営業費用 ＝ 事業費用 － 営業外費用 － 特別損失
⑥ 営業収益 ＝ 事業収益 － 営業外収益 － 特別利益
⑦ 経常収益 ＝ 事業収益 － 特別収益
⑧ 経常費用 ＝ 事業費用 － 特別損失

（５）汚水処理原価等

区分			令和2年度(※2)		令和3年度(※2)	
			金額等	構成比	金額等	構成比
汚水処理費	維持管理費	人件費	380,116 千円	6.2 %	365,066 千円	5.9 %
		動力費	129,084 千円	2.1 %	139,175 千円	2.3 %
		修繕費	368,819 千円	6.0 %	408,326 千円	6.6 %
		薬品費	49,611 千円	0.8 %	49,119 千円	0.8 %
		委託料	1,261,865 千円	20.5 %	1,299,574 千円	21.1 %
		流域負担金	324,643 千円	5.3 %	323,095 千円	5.2 %
		その他	286,537 千円	4.6 %	304,529 千円	4.9 %
		小計 A	2,800,675 千円	45.5 %	2,888,884 千円	46.8 %
	資本費	減価償却費	2,435,352 千円	39.6 %	2,416,573 千円	39.2 %
		支払利息	918,242 千円	14.9 %	865,733 千円	14.0 %
		小計 B	3,353,594 千円	54.5 %	3,282,306 千円	53.2 %
(※1) 合計 C			6,154,269 千円	100.0 %	6,171,190 千円	100.0 %
年間有収汚水量 D			51,557,235 m3		51,039,719 m3	
処理原価 C／D			119.37 円/m3	100.0 %	120.91 円/m3	100.0 %
	維持管理費 A／D		54.32 円/m^3	45.5 %	56.60 円/m^3	46.8 %
	資本費 B／D		65.05 円/m^3	54.5 %	64.31 円/m^3	53.2 %
使用料収入 E			6,176,103 千円		6,887,699 千円	
使用料単価 E／D			119.79 円/m^3		134.95 円/m^3	
原価回収率 E／C			100.35 %		111.61 %	
	維持管理費 E／A		220.52 %		238.42 %	
	資本費 (E-A)／B		100.65 %		121.83 %	

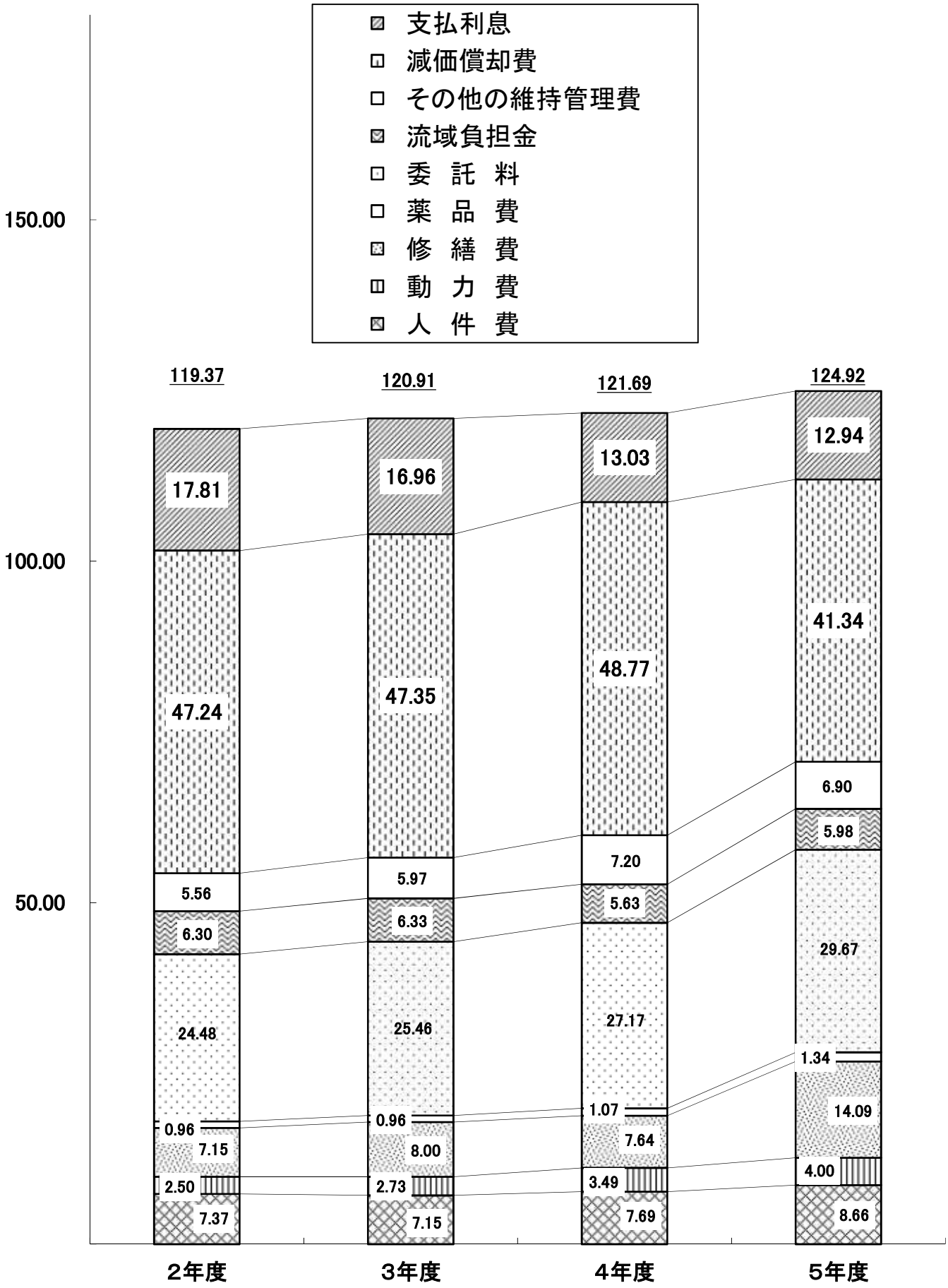
区分			令和4年度(※2)		令和5年度(※2)	
			金額等	構成比	金額等	構成比
汚水処理費	維持管理費	人件費	390,932 千円	6.3 %	435,526 千円	6.9 %
		動力費	177,428 千円	2.9 %	201,369 千円	3.2 %
		修繕費	388,586 千円	6.3 %	708,478 千円	11.3 %
		薬品費	54,452 千円	0.9 %	67,304 千円	1.1 %
		委託料	1,381,881 千円	22.3 %	1,491,951 千円	23.8 %
		流域負担金	286,560 千円	4.6 %	300,700 千円	4.8 %
		その他	366,447 千円	5.9 %	347,169 千円	5.5 %
		小計 A	3,046,286 千円	49.2 %	3,552,497 千円	56.6 %
	資本費	減価償却費	2,480,824 千円	40.1 %	2,078,591 千円	33.1 %
		支払利息	662,417 千円	10.7 %	650,718 千円	10.3 %
		小計 B	3,143,241 千円	50.8 %	2,729,309 千円	43.4 %
(※1) 合計 C			6,189,527 千円	100.0 %	6,281,806 千円	100.0 %
年間有収汚水量 D			50,864,668 m3		50,285,188 m^3	
処理原価 C／D			121.69 円/m3	100.0 %	124.92 円/m^3	100.0 %
	維持管理費 A／D		59.89 円/m^3	49.2 %	70.65 円/m^3	56.6 %
	資本費 B／D		61.80 円/m^3	50.8 %	54.27 円/m^3	43.4 %
使用料収入 E			6,902,677 千円		6,843,413 千円	
使用料単価 E／D			135.71 円/m^3		136.09 円/m^3	
原価回収率 E／C			111.52 %		108.94 %	
	維持管理費 E／A		226.59 %		192.64 %	
	資本費 (E-A)／B		122.69 %		120.58 %	

※１　汚水処理費は、公費で負担すべき経費及び長期前受金戻入分見合いの減価償却費を除いた額とする。

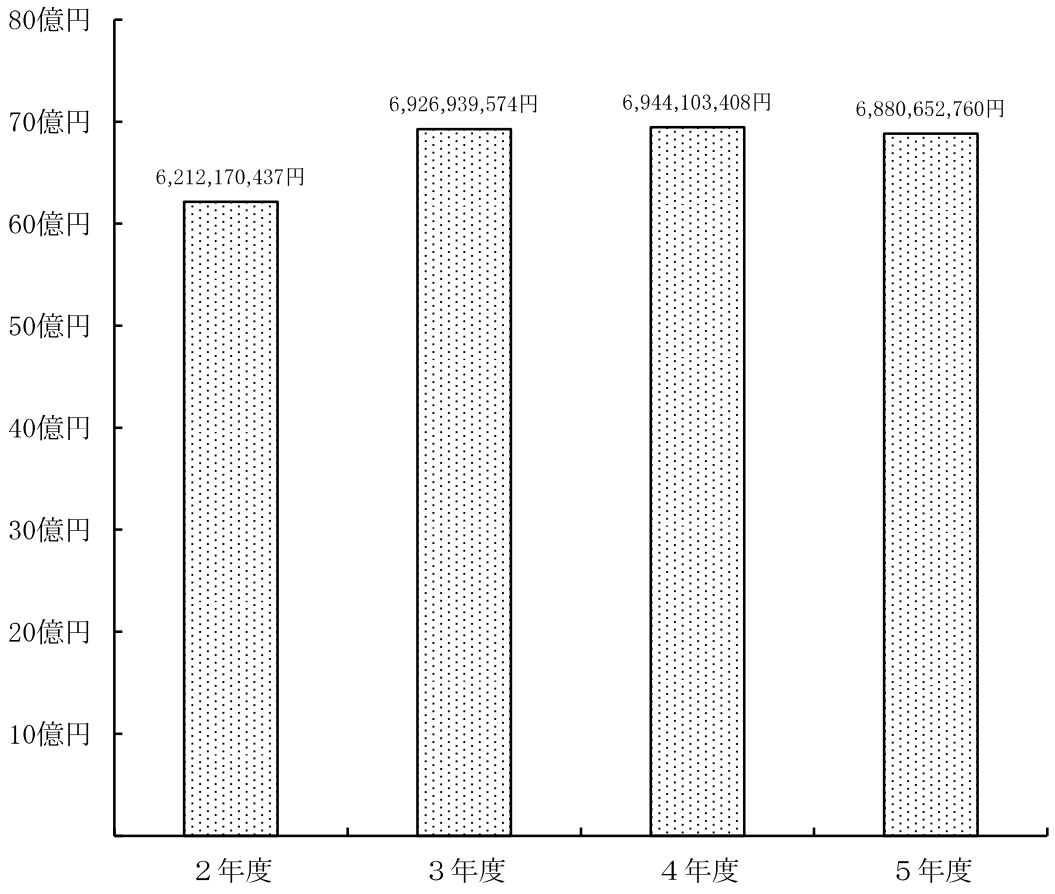
※２　農村下水道事業分を含んでいない。

汚水処理原価（1㎥あたり）推移

（単位：円）

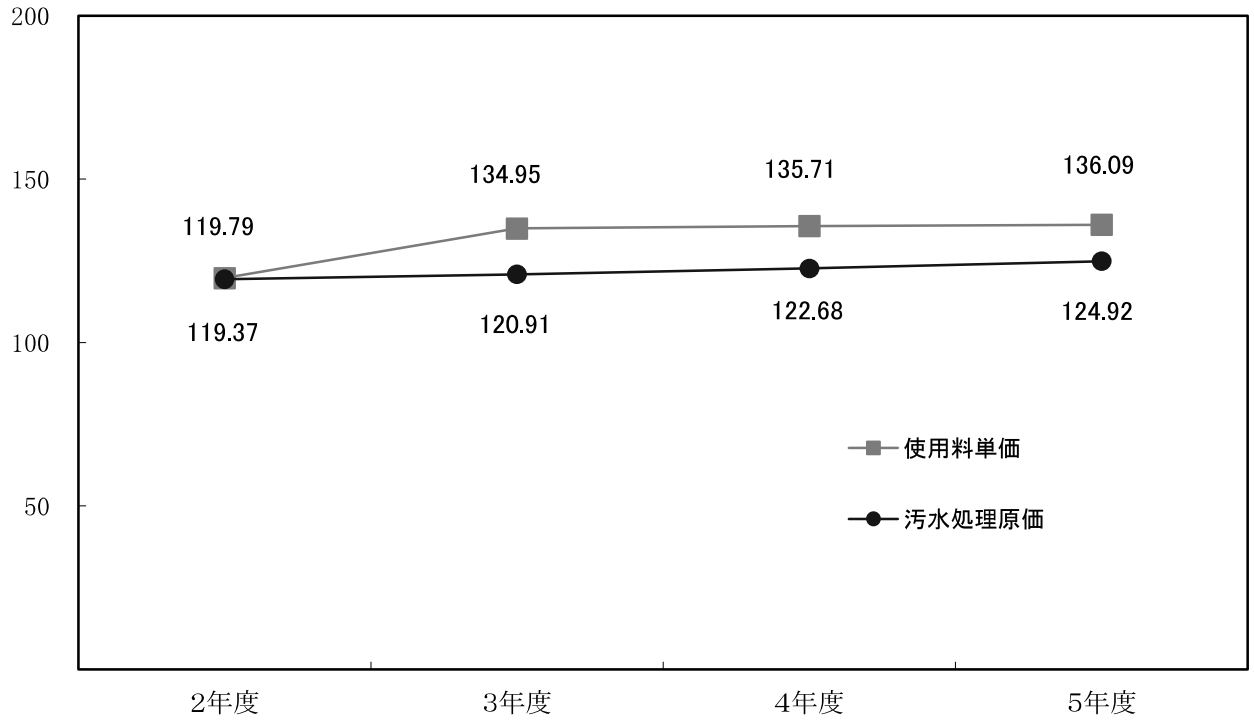


下水道使用料収入の推移

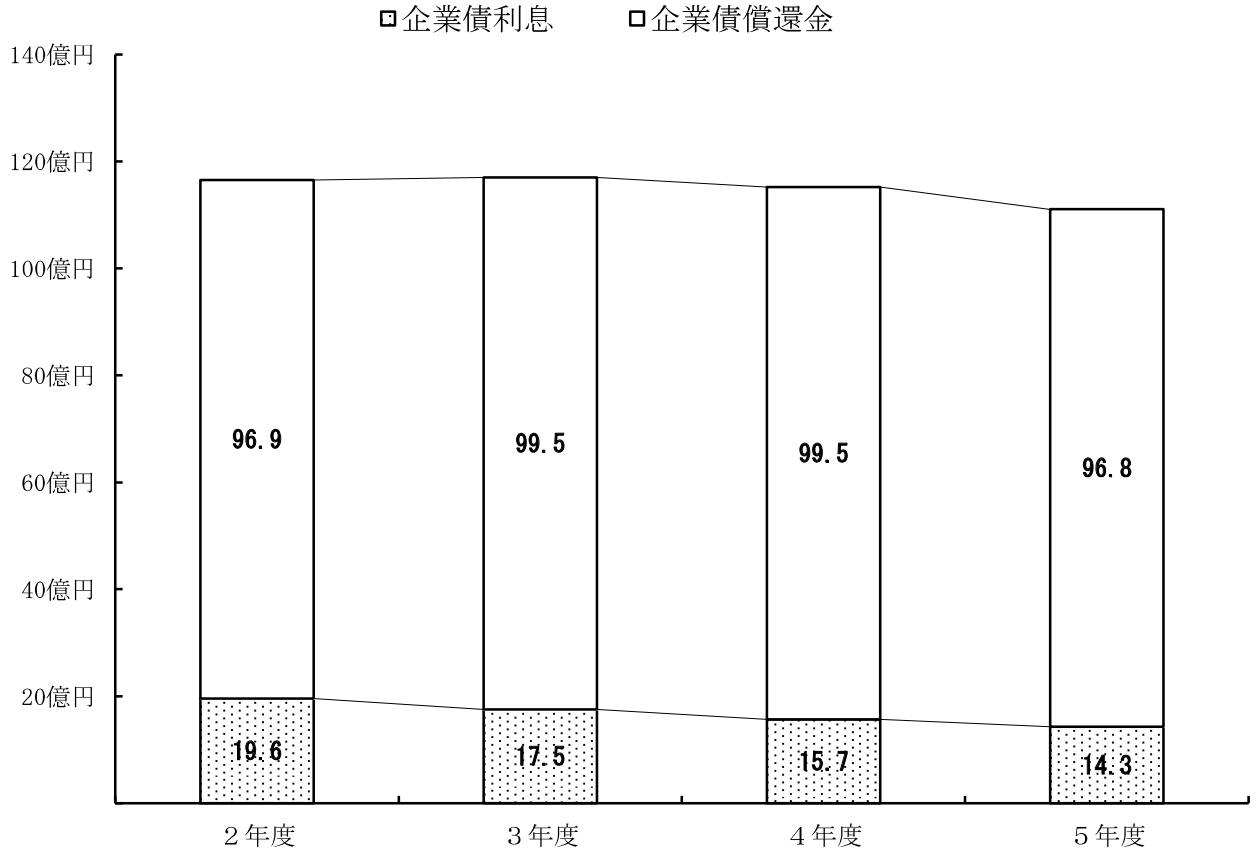


汚水処理原価及び使用料単価の推移(1㎥あたり)

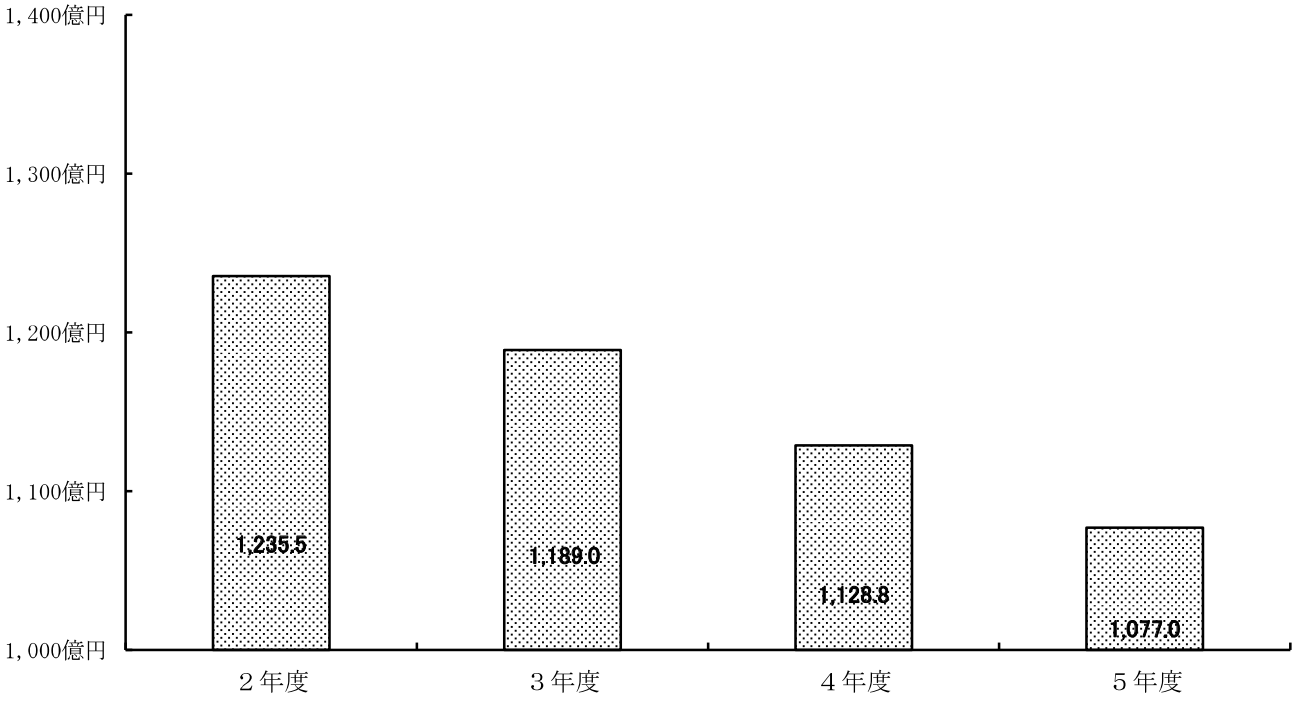
（単位：円）



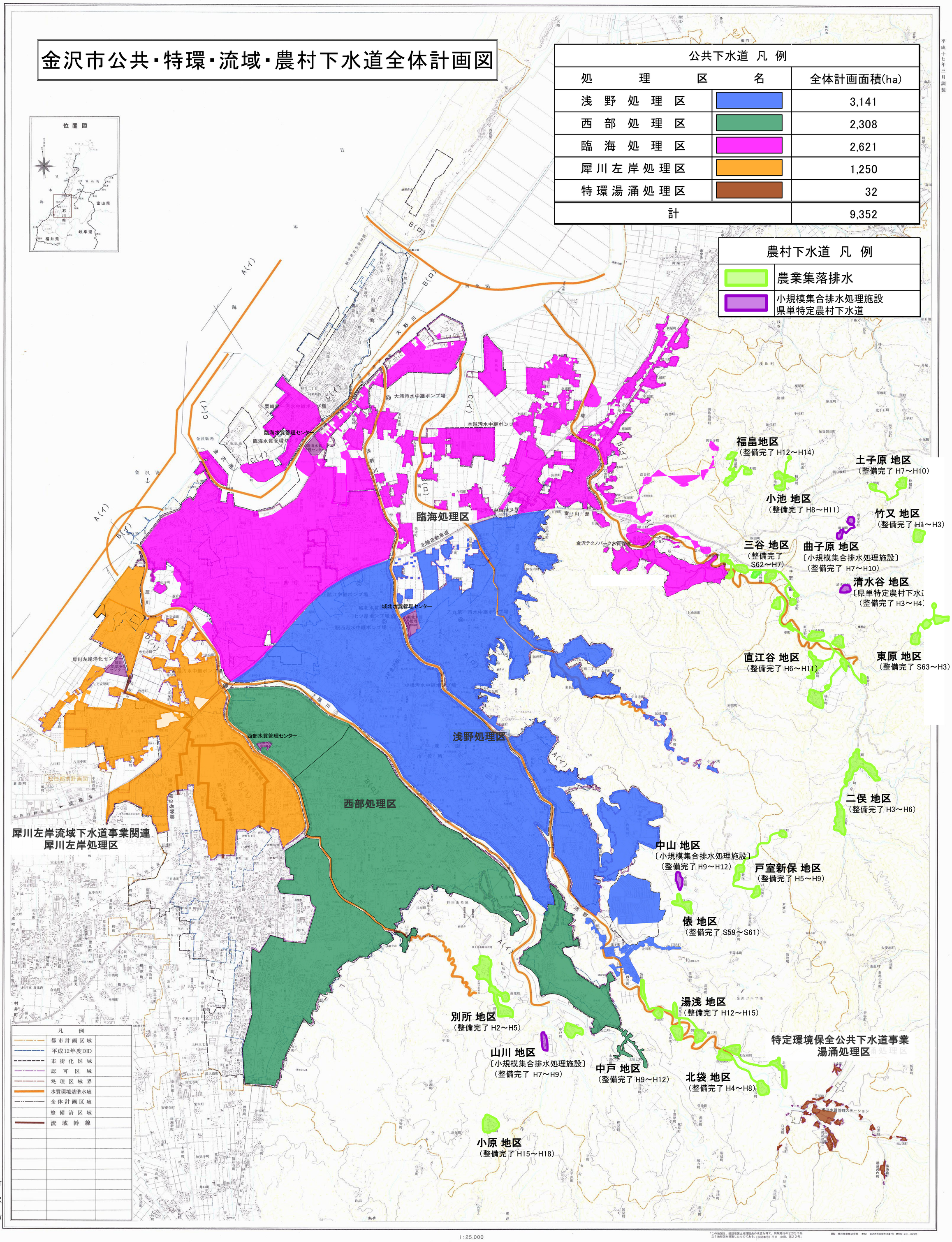
企業債利息及び企業債償還金の推移



企業債残高の推移



金沢市公共・特環・流域・農村下水道全体計画図



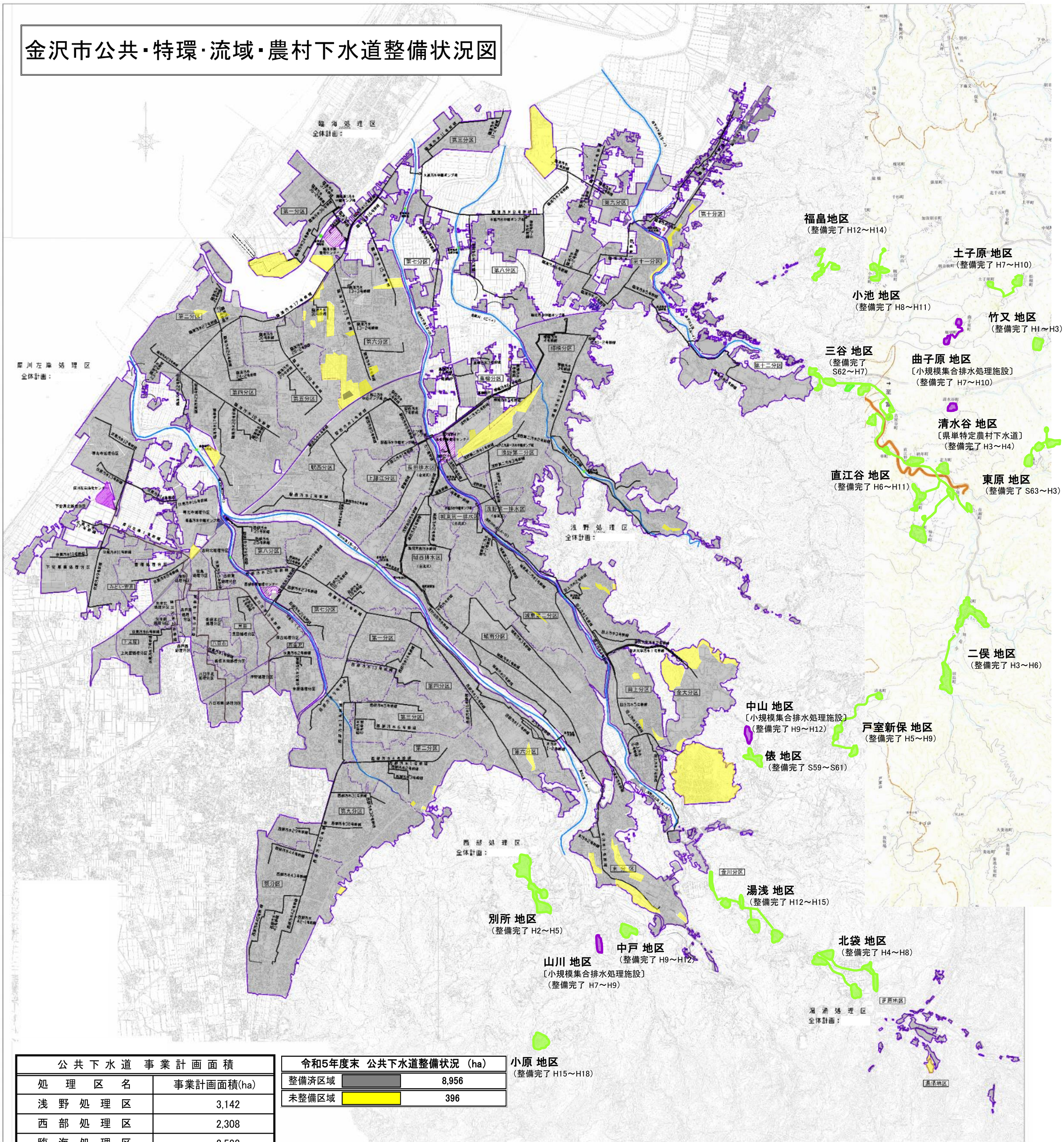
公共下水道 凡例		
処理区名		全体計画面積(ha)
浅野処理区		3,141
西部処理区		2,308
臨海処理区		2,621
犀川左岸処理区		1,250
特環湯涌処理区		32
計		9,352

農村下水道 凡例
農業集落排水
小規模集合排水処理施設 県単特定農村下水道

平成十七年三月調製

金沢市

金沢市公共・特環・流域・農村下水道整備状況図



公共下水道 事業計画面積	
処理区名	事業計画面積(ha)
浅野処理区	3,142
西部処理区	2,308
臨海処理区	2,588
犀川左岸処理区	1,250
特環湯涌処理区	32
計	9,320

令和5年度末 公共下水道整備状況 (ha)	
整備済区域	8,956
未整備区域	396

農村下水道 凡例	
	農業集落排水
	小規模集合排水処理施設 県単特定農村下水道